

人と技術で次代を拓く

MEITEC

メイテックグループ

2016年3月期 第2四半期 決算説明会

2015年11月5日

株式会社メイテック
代表取締役社長
グループCEO
國分 秀世

1. 2016年3月期第2四半期 業績

人と技術で次代を拓く

MEITEC

メイテックグループ

2016年3月期第2四半期業績 グループ連結

- ✓ 主要顧客である大手製造業が技術開発投資を持続された為、エンジニア派遣事業が業績をけん引し、売上高は前期比7.2%の増収、営業利益は18.8%の増益
- ✓ 前期の特別損失:約35億円に対し、今期は約10億円の特別利益を計上したため、四半期純利益は大幅増益の37.98億円

グループ連結 (百万円未満切捨て)	'15年3月期 2Q実績	'16年3月期 2Q実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	'15年5月公表 2Q期初予想	予想比 増減額
売上高	39,300	42,143	+2,842	+7.2%	41,800	+343
売上原価	29,366	31,321	+1,954	+6.7%	31,100	+221
原価率	74.7%	74.3%	▲0.4%			
販売管理費	5,941	6,077	+135	+2.3%	6,400	▲322
営業利益	3,992	4,744	+752	+18.8%	4,300	+444
営業利益率	10.2%	11.3%	+1.1%		10.3%	+1.0%
経常利益	4,012	4,723	+710	+17.7%	4,300	+423
特別損益	△3,456	1,054	+4,511			
税金等調整前四半期純利益	555	5,777	+5,221	+939.7%		
親会社株主に帰属する四半期純利益	194	3,798	+3,604	+1856.8%	3,300	+498
四半期純利益率	0.5%	9.0%	+8.5%			

4

2016年3月期第2四半期業績 グループ・セグメント

- ✓ 引き続き連結売上高の9割超を占めるエンジニア派遣事業が業績をけん引
- ✓ エンジニアに特化した紹介事業も増収増益、エンジニアリングソリューション事業は黒字転換

グループ・セグメント (百万円)	'15年3月期 2Q実績	'16年3月期 2Q実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
派遣事業 売上高	38,024	40,696	+2,672	+7.0%
構成比	96.8%	96.6%	▲0.2%	
営業利益	3,853	4,518	+665	+17.3%
紹介事業 売上高	632	720	+87	+13.8%
構成比	1.6%	1.7%	+0.1%	
営業利益	152	217	+65	+42.9%
エンジニアリングソリューション事業 売上高	737	846	+109	+14.8%
構成比	1.9%	2.0%	+0.1%	
営業利益	△14	10	+25	—

※ 2014年10月1日付で当社の連結子会社である株式会社メイテックCAEを吸収合併したことに伴い「エンジニアリングソリューション事業」に含めていたCAEの経営成績を「派遣事業」に含めて表示しております。よって、前年同期比は前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

5

2016年3月期第2四半期業績 メイテック

- ✓ 稼働人員数の増加により、売上高は前期比8.0%増収、営業利益は20.3%増益
- ✓ 新卒エンジニア社員の配属が順調に進められたこと等も背景に稼働率は期初予想比+0.8%
- ✓ 前期の特別損失:約35億円に対し、今期は約10億円の特別利益を計上したため、四半期純利益は大幅増益の37.49億円

メイテック (百万円)	'15年3月期 2Q実績	'16年3月期 2Q実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	'15年5月公表 2Q期初予想	予想比 増減額
売上高	30,682	33,131	+2,448	+8.0%	33,000	+131
売上原価	23,091	24,758	+1,667	+7.2%	24,800	▲42
原価率	75.3%	74.7%	▲0.5%		75.2%	▲0.4%
販売管理費	4,325	4,444	+119	+2.8%	4,600	▲156
営業利益	3,265	3,927	+662	+20.3%	3,600	+327
営業利益率	10.6%	11.9%	+1.2%		10.9%	+0.9%
経常利益	3,697	4,395	+698	+18.9%	4,100	+295
特別損益	△ 3,455	1,041	+4,496			
税引前四半期純利益	242	5,437	+5,195	+2145.9%		
四半期純利益	172	3,749	+3,577	+2073.3%	3,400	+349
稼働率(全体)	93.9%	96.0%	+2.1%		95.2%	+0.8%
稼働時間<h/day>	8.90	8.77	▲0.13	▲1.5%	8.90	▲0.13
期末エンジニア社員数<名>	6,209	6,563	+354	+5.7%		

6

2016年3月期第2四半期業績 メイテックフィルダース

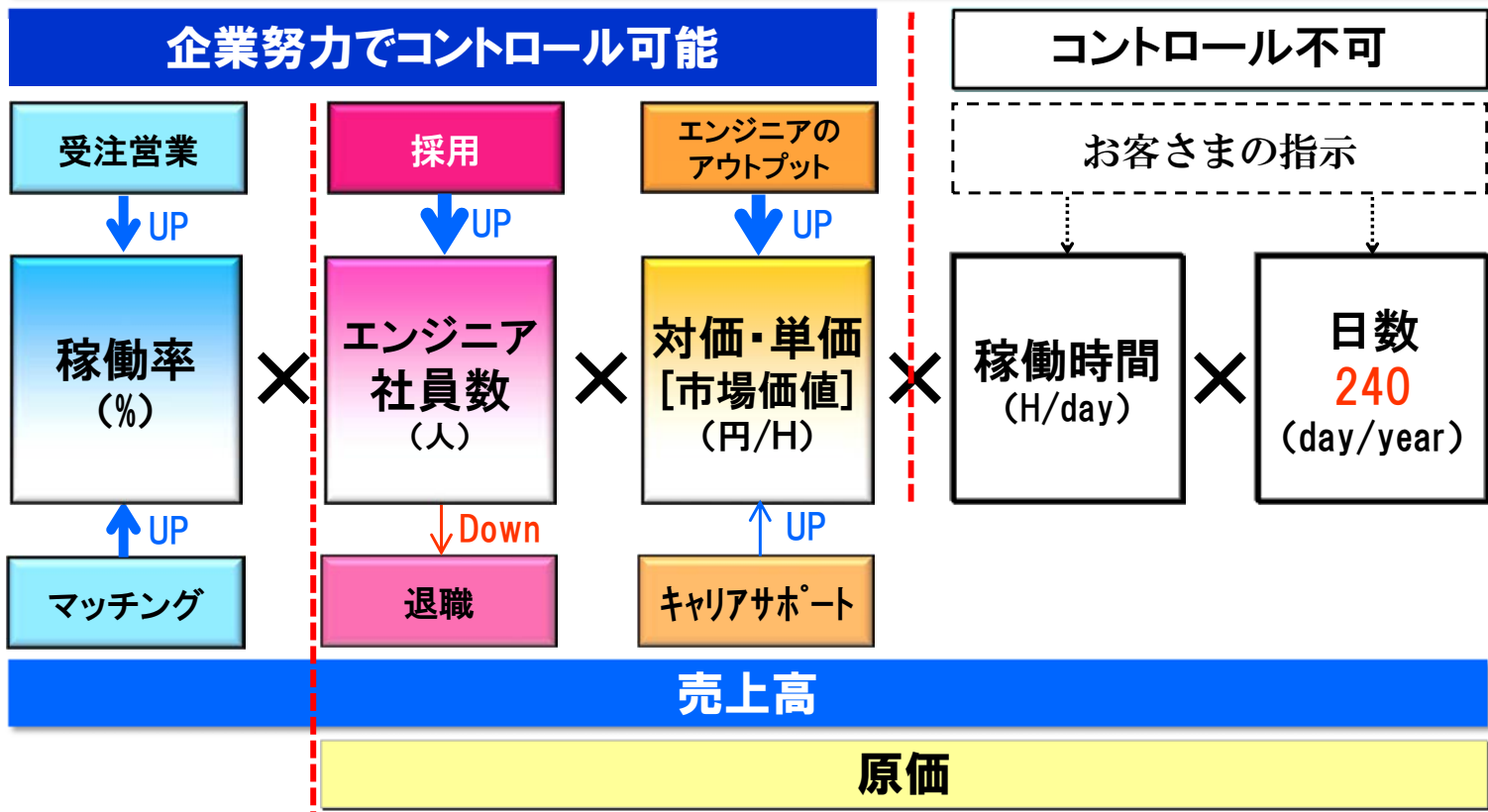
- ✓ 稼働人員数の増加により、売上高は前期比11.0%増収、営業利益は12.6%増益
- ✓ 新卒エンジニア社員の配属が上期中に全員完了、稼働率は期初予想比+1.6%増加

メイテックフィルダース (百万円)	'15年3月期 2Q実績	'16年3月期 2Q実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	'15年5月公表 2Q期初予想	予想比 増減額
売上高	5,753	6,386	+632	+11.0%	6,200	+186
売上原価	4,453	4,965	+511	+11.5%	4,800	+165
原価率	77.4%	77.7%	+0.3%		77.4%	+0.3%
販売管理費	813	873	+59	+7.4%	900	▲26
営業利益	486	547	+61	+12.6%	500	+47
営業利益率	8.5%	8.6%	+0.1%		8.1%	+0.5%
経常利益	486	548	+61	+12.6%	500	+48
税引前四半期純利益	486	548	+61	+12.6%		
四半期純利益	297	349	+52	+17.5%	300	+49
稼働率(全体)	93.4%	94.2%	+0.8%		92.6%	+1.6%
稼働時間<h/day>	8.99	8.90	▲0.09	▲1.0%	8.99	▲0.09
期末エンジニア社員数<名>	1,606	1,770	+164	+10.2%		

7

エンジニア派遣事業の売上高・原価の概要

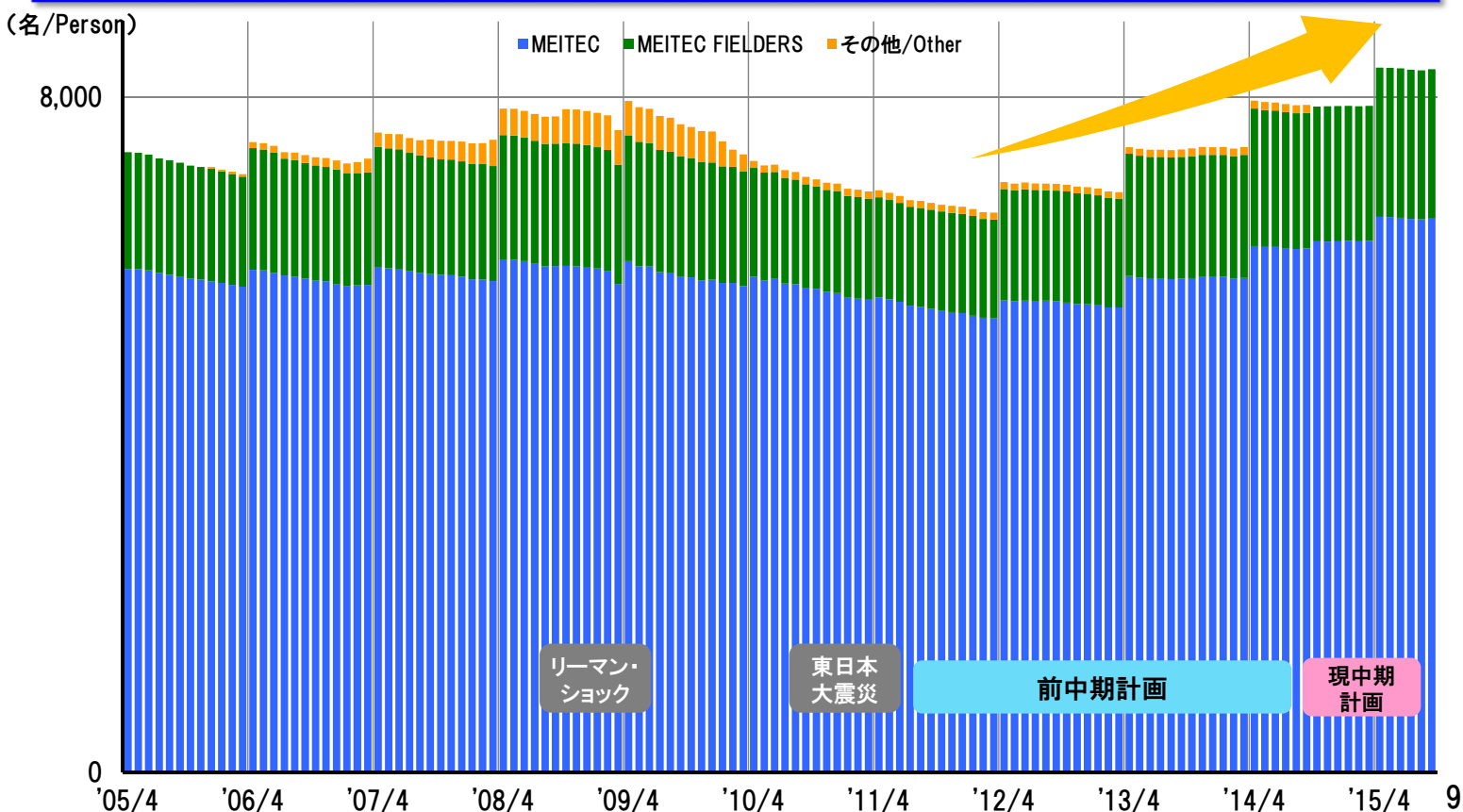
- ✓ 高水準の「稼働率と対価」を維持・向上しながら、エンジニア社員数の増員が成長の鍵
- ✓ 稼働時間は重要指標の一つだが、当社グループではコントロール不可



8

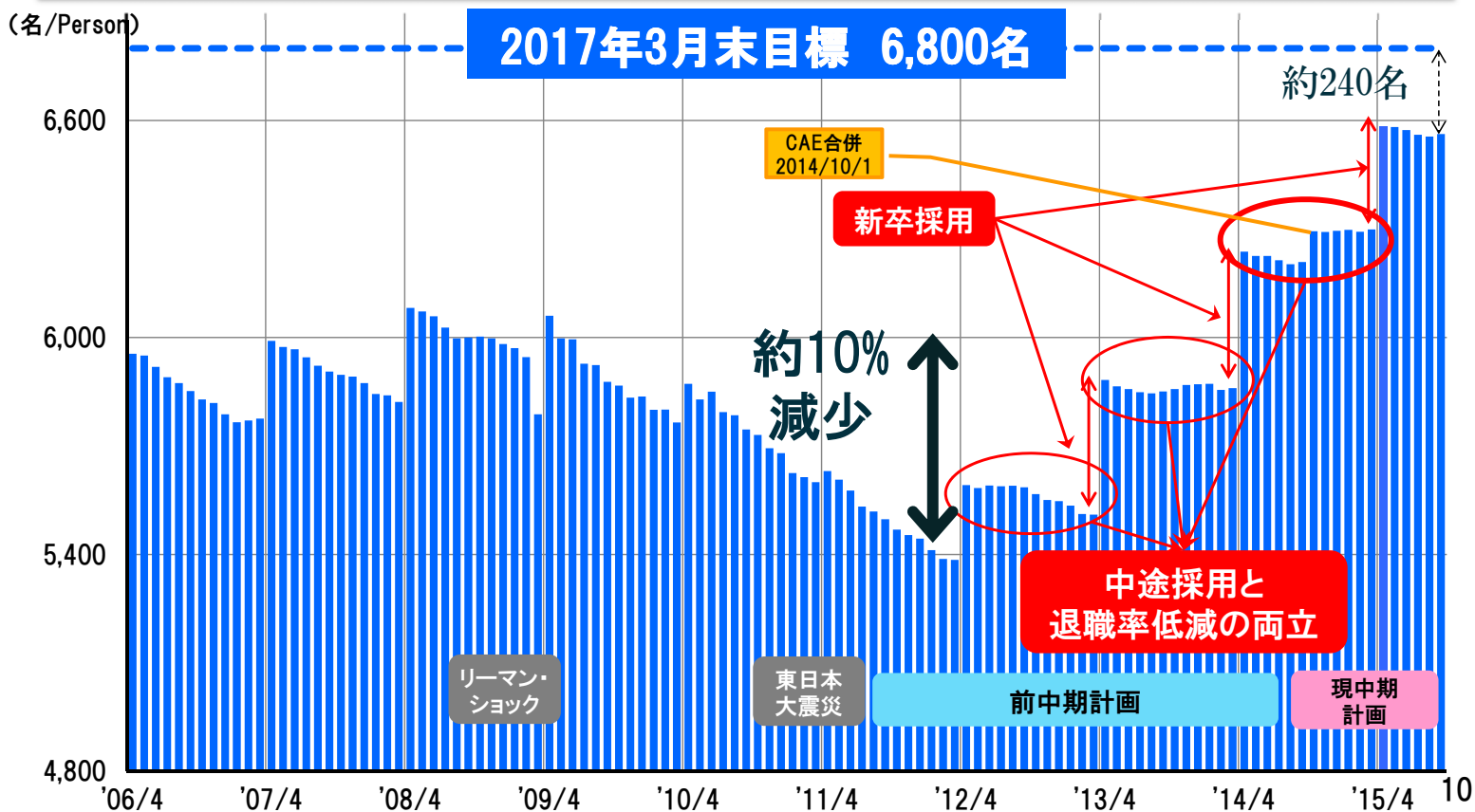
エンジニア社員数 グループ連結

- ✓ 9月末のエンジニア社員数は8,333名(前年9月末比+424名、+5.4%)



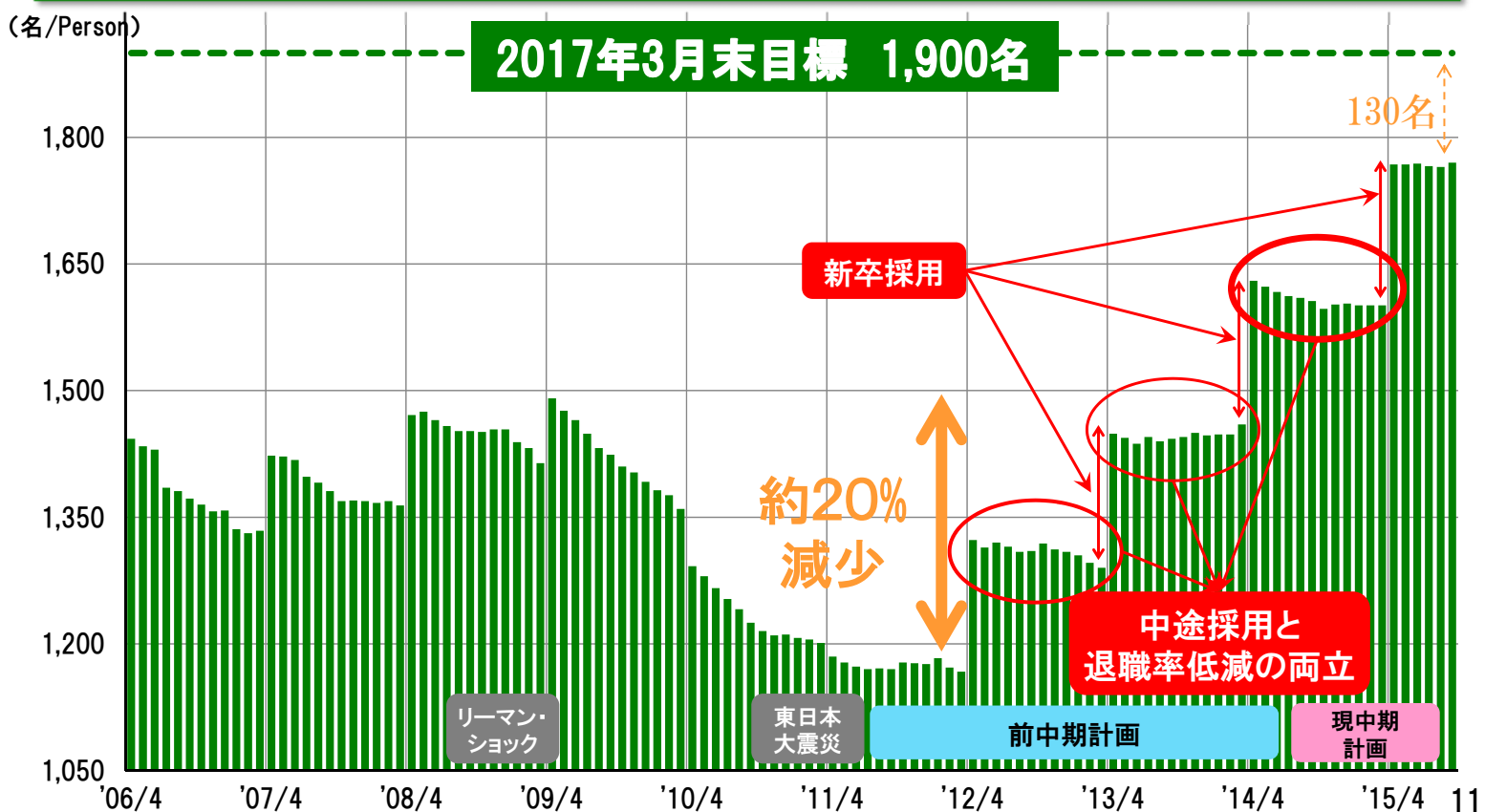
エンジニア社員数 メイテック

- ✓ 9月末エンジニア社員数は6,563名(前年9月末比+354名、+5.7%)※CAE合併含む
- ✓ 2017年3月末エンジニア社員数の目標6,800名まで約240名



エンジニア社員数 メイテックフィルダーズ

- ✓ 9月末エンジニア社員数は1,770名(前年9月末比+164名、10.2%)
- ✓ 2017年3月末エンジニア社員数の目標1,900名まで130名



採用の状況

中途採用(2016年3月期)の状況

- ✓ エンジニア採用市場の採用意欲は高まりつづけ、求人数の増加、採用基準の緩和、応募者希望に沿う条件(勤務地等)提示など、採用環境は過熱状態
- ✓ こうした状況下、受注動向に即した機械系・電気電子系を中心に、採用基準を保持し、円滑な配属を前提とした活動を継続中
- ✓ 中途採用者数は、グループ全体でほぼ計画通りに進行中⇒採用目標は変更しない(前年度は期中に目標を引き下げた)

新卒採用(2016年4月入社)の状況

- ✓ 求人企業数、各社毎の募集人数の増加に加え、選考スケジュール変更による採用期間の長期化や前年の手法が通用しない手探りの厳しい環境
- ✓ 応募者確保に工夫を凝らしながら、採用基準の保持を前提に活動
- ✓ 内定者数は、期初予想比メイテックでは+22名、メイテックフィルダーズは▲17名、グループ合計で+5名

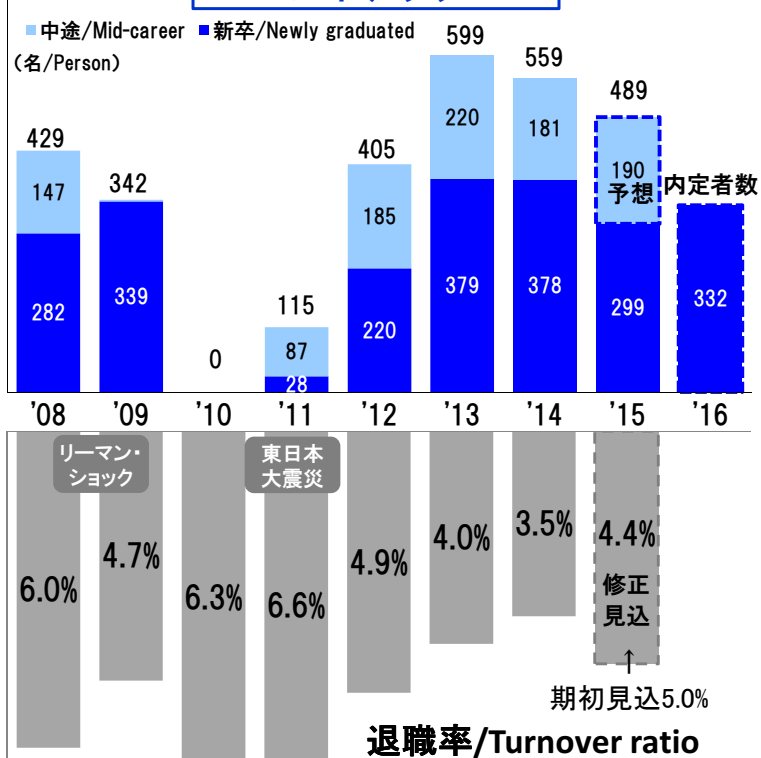
(名)	2016年3月期				2017年3月期		
	15年4月入社 新卒採用数 (実績)	中途採用数 〈目標〉	期初予想比	採用数合計 〈目標〉	期初予想比	16年4月入社 新卒採用数 (10月1日内定者数)	期初予想比
メイテック	299	190	—	489	—	332	+22
メイテック フィルダーズ	175	105	—	280	—	173	▲17
合計	474	295	—	769	—	505	+5
15年3月期比	▲77	+5		▲72			

12

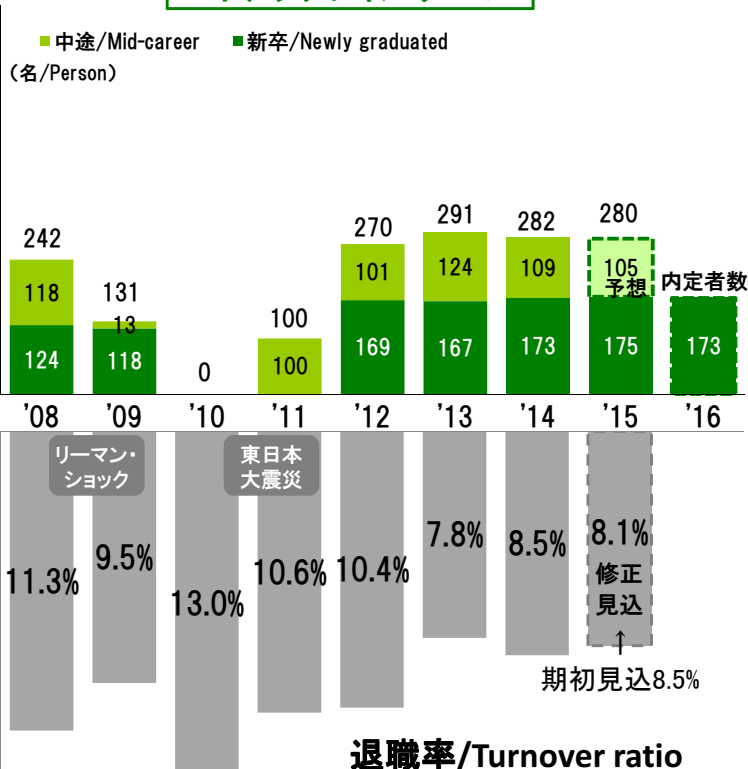
採用と退職

- ✓ 第2四半期決算公表時点の採用者数と退職率の見込みは以下の通り
- ※ 採用率・退職率の実績は来年5月に公表予定

メイテック



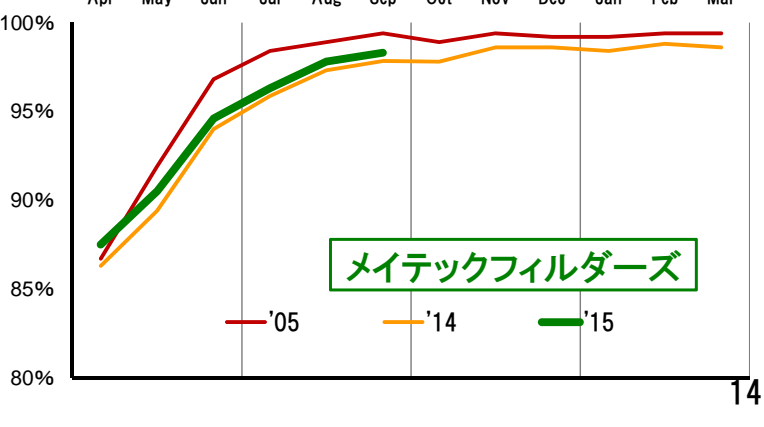
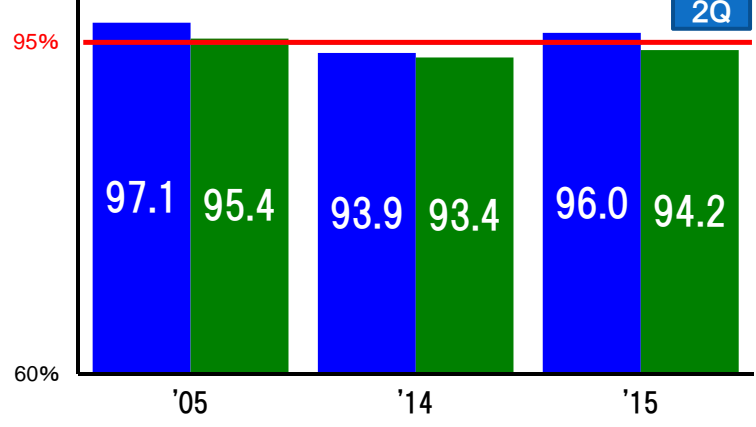
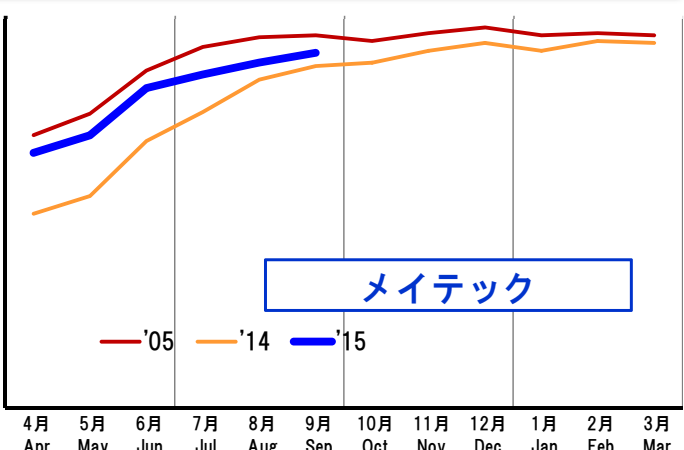
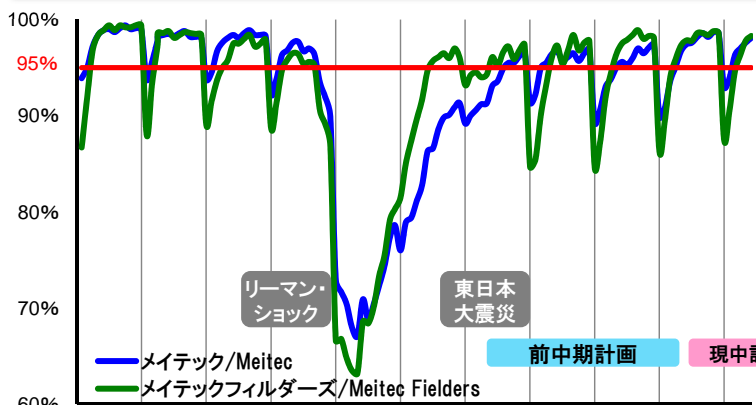
メイテックフィルダーズ



13

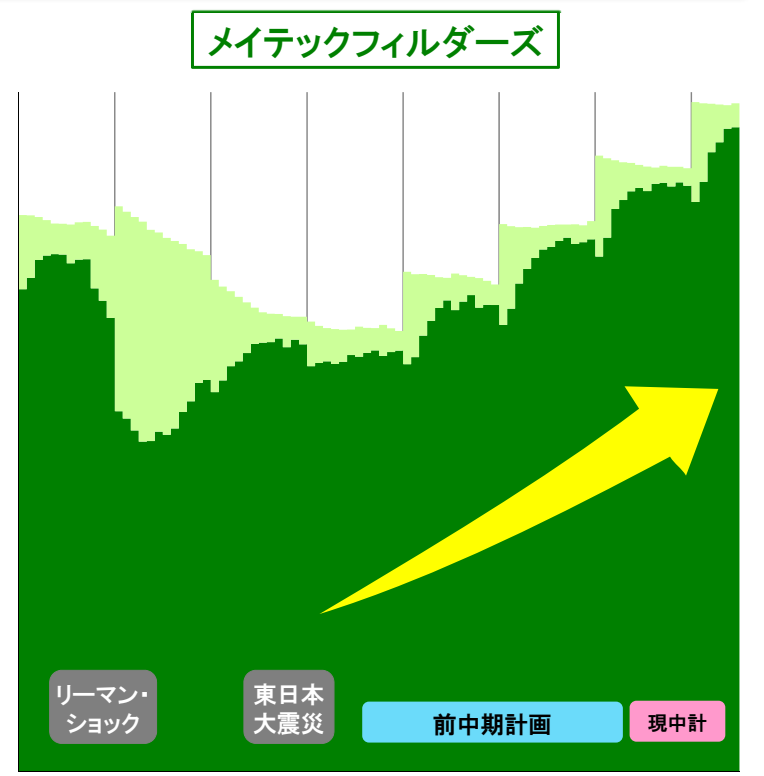
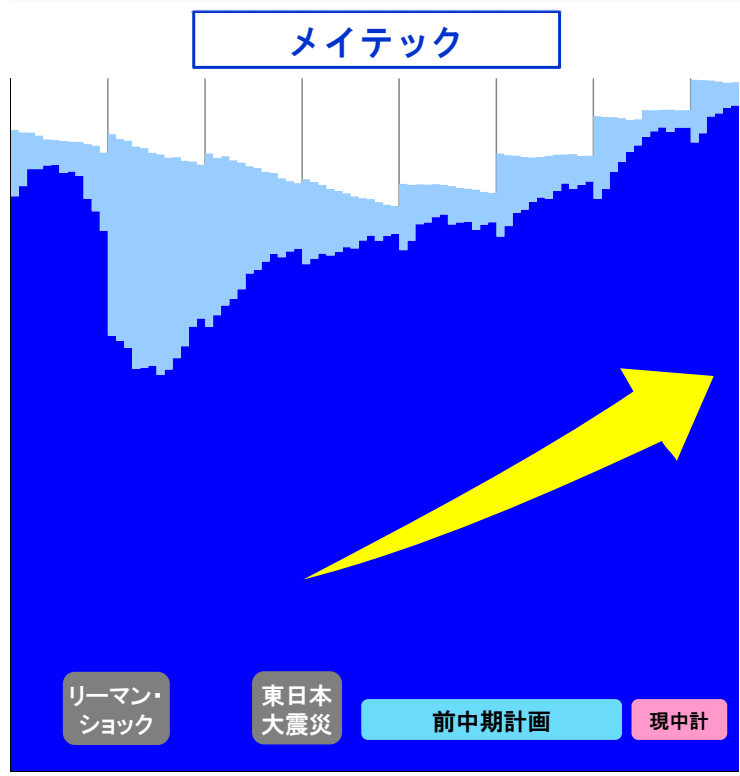
稼働率

✓ 新卒入社エンジニアの稼働が期初計画より順調に進み、また、既存エンジニアの稼働にも注力した結果、前年同期の実績を上回った



稼働人員数(売上の主要素)

✓ 積極採用による「エンジニア社員数の増員」、受注獲得と早期配属による「高稼働の維持」を両立し、稼働人員数を着実に伸長

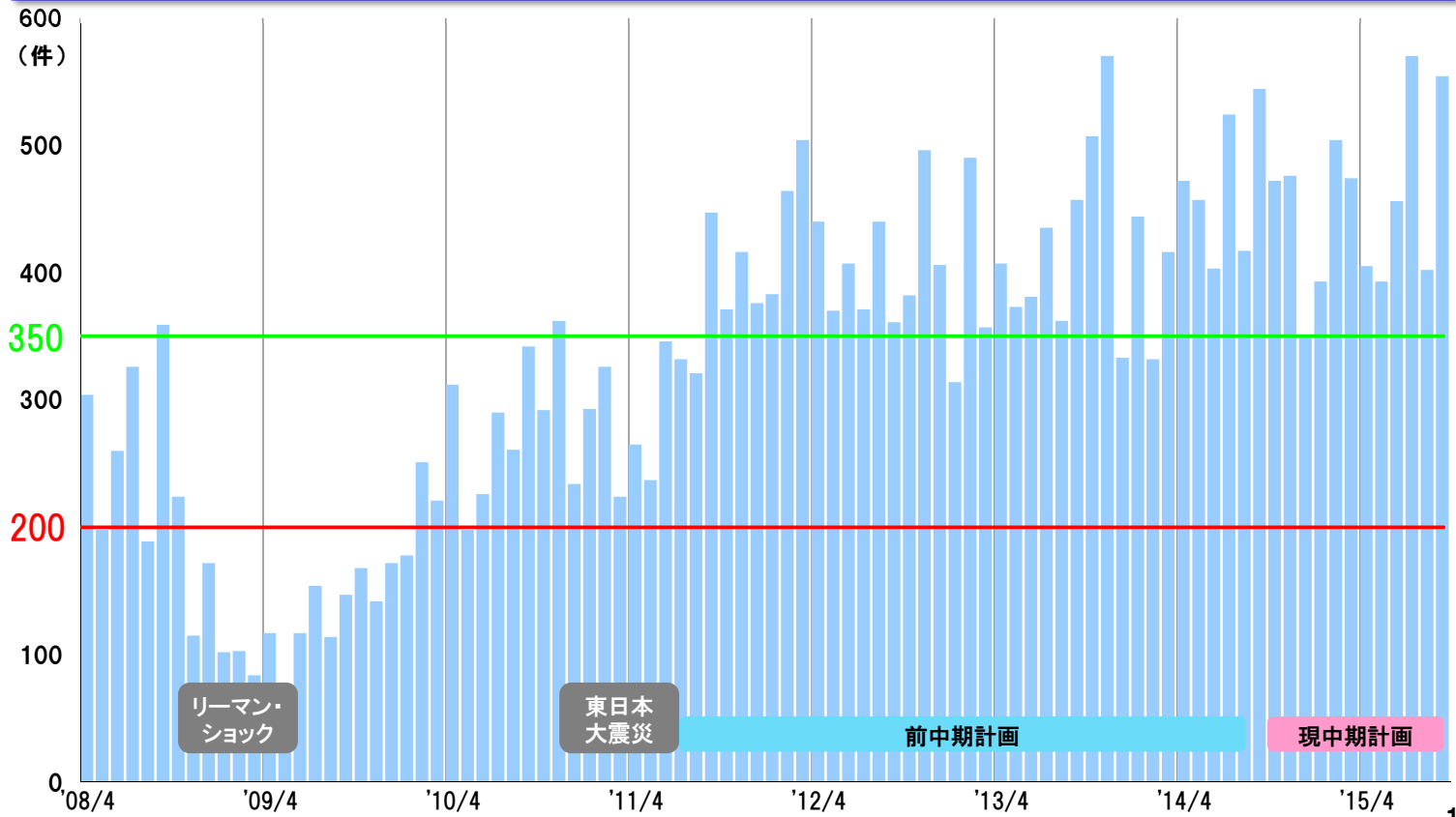


■ 未稼働エンジニア/Unassigned ■ 稼働エンジニア/Number of engineers assigned to the clients

■ 未稼働エンジニア/Unassigned ■ 稼働エンジニア/Number of engineers assigned to the clients

月間新規受注

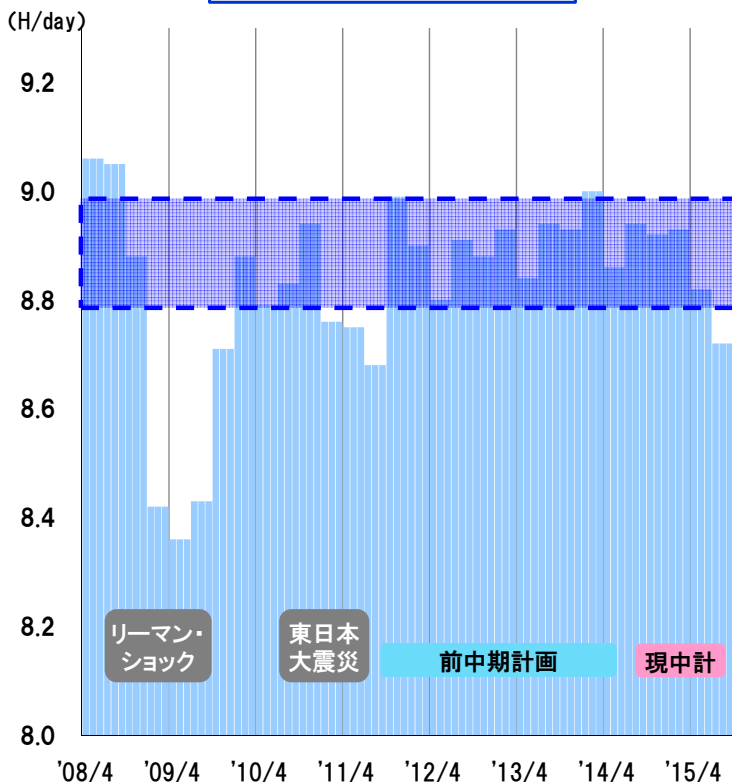
✓ **メイテック単体の月間新規受注は、堅調と見ている350件/月を超える水準を維持**
注：新規受注の内訳(業種、お客さま、など)は公表を差し控えます



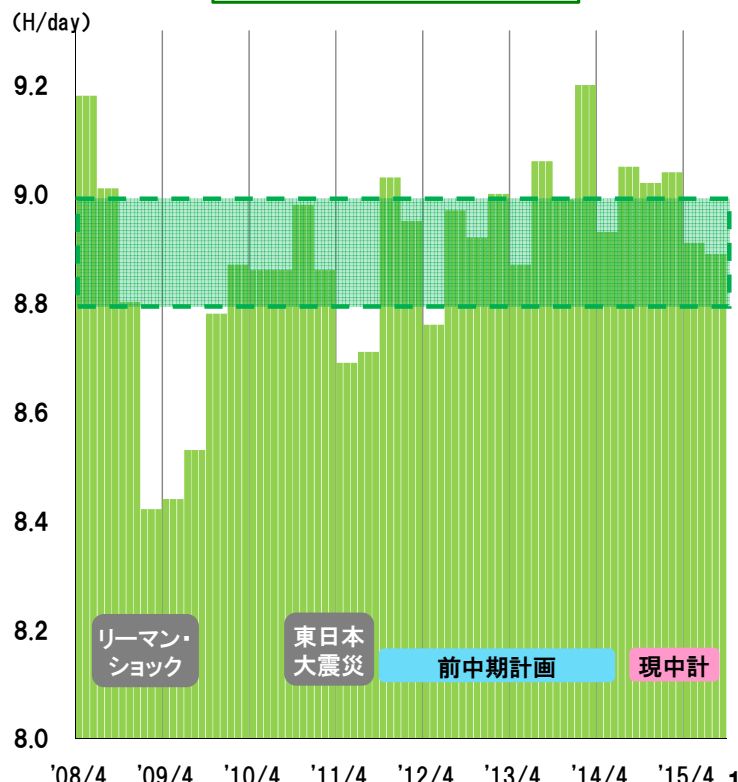
稼働時間

✓ **稼働時間は一部顧客での時間外労働の減少等を背景に前年比で低下**
✓ **大きなリスクと見ていないが、今後の見通しは修正が必要**
注：当社でコントロール不可

メイテック



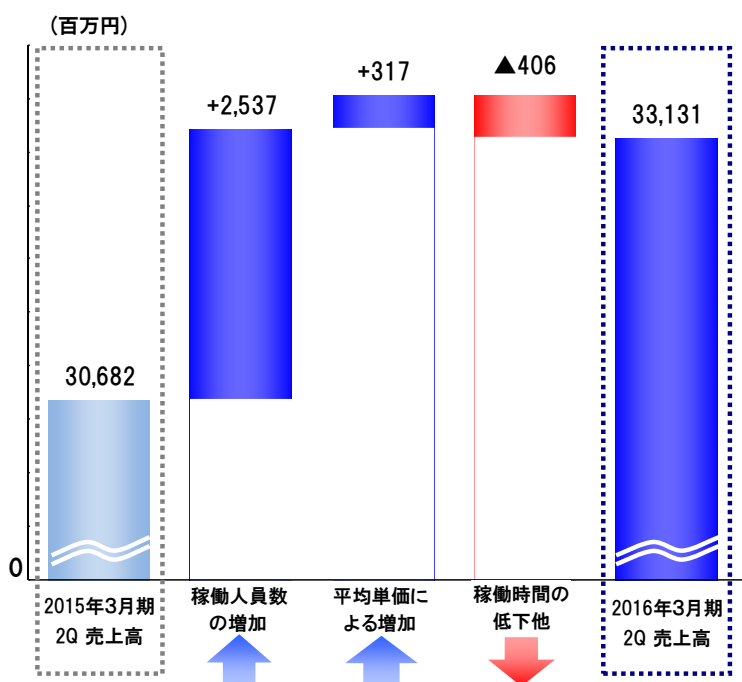
メイテックフィルダーズ



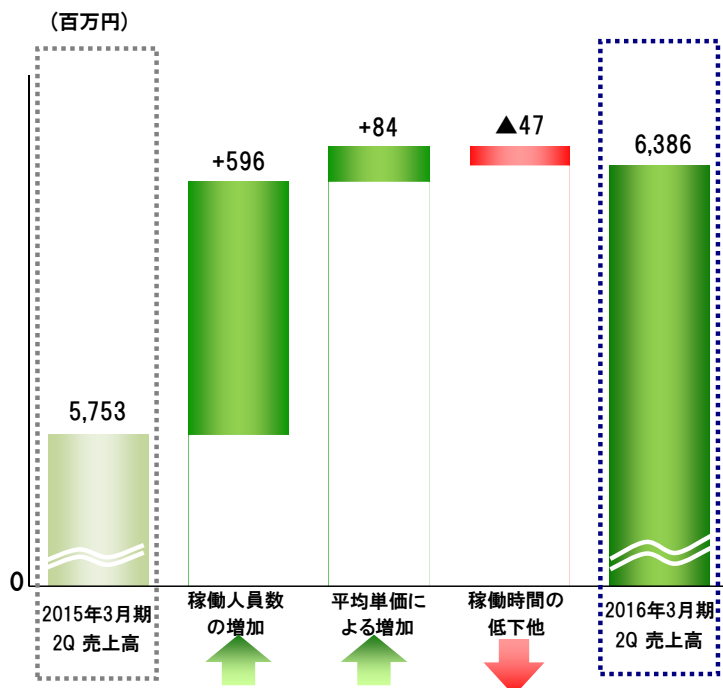
売上高前年同期比較

- ✓ 前年同期比で増収の主要因は「稼働人員数の増加」で、その影響は以下の通り
- ✓ なお、稼働時間の低下他による減収影響は以下の通り→下半期の前提を見直す

メイテック



メイテックフィルダーズ



特別損益の概要

- ✓ 前2Qに利用を停止した4つの研修施設は売却方針 → これまでに全物件で契約済み
- ✓ そのうち2物件は売買手続きも完了し、約10億円の売却益を計上
- ✓ 残る2物件も今期中に売買手続きを完了できる見込み→今後の損益は±0の見通し

(百万円)

大型研修施設

名古屋 テクノセンター
厚木 テクノセンター



研修施設	前2Qの減損	売却状況	損益
神戸テクノセンター	1,895	完了	[合計:約10億円] (実績) 売却益 1,084 減損 ▲25 (今後の見通し) 損益 ±0
日進テクノセンター	589		
厚木テクノセンター社員寮	770	契約済	
名古屋EOC・メカトロC	202		

1992年4月開設
神戸
テクノセンター



1985年7月開設
名古屋EOC・
メカトロC



1997年3月開設
日進
テクノセンター



1993年3月開設
厚木テクノセンター
社員寮



お客さまの売上高TOP10

✓ メイテック単体のお客さまの売上高TOP10は以下の通りです

注：具体的計数の公表は差し控えます

(百万円)

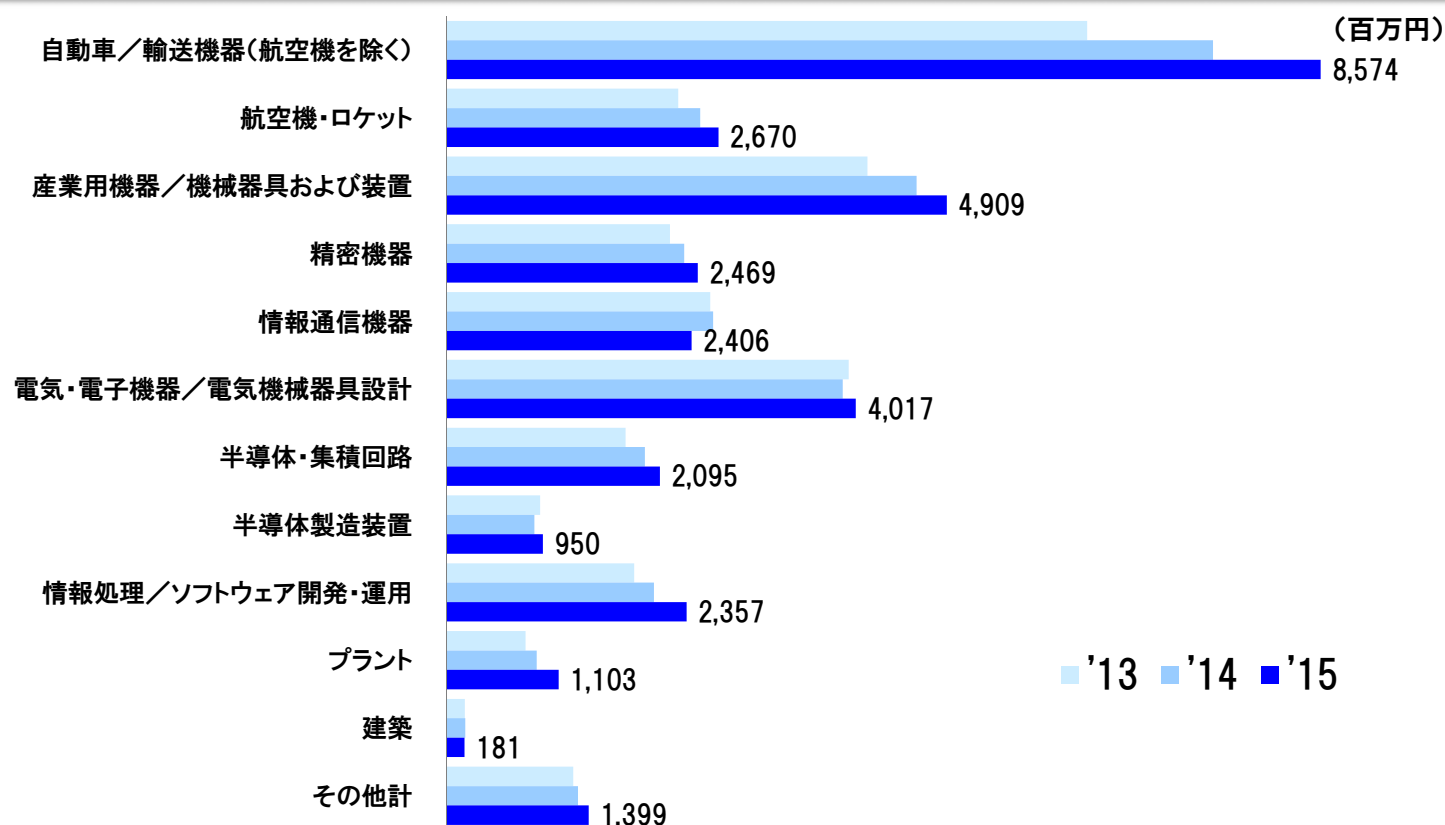
2011年3月期2Q (2010年度)			2015年3月期2Q (2014年度)			2016年3月期2Q (2015年度)		
1	パナソニック 様		1	三菱重工業 様		1	キヤノン 様	
2	三菱重工業 様		2	キヤノン 様		2	三菱重工業 様	
3	キヤノン 様		3	デンソー 様		3	デンソー 様	
4	ニコン 様		4	パナソニック 様		4	パナソニック 様	
5	ソニー 様		5	ニコン 様		5	ニコン 様	
6	デンソー 様		6	川崎重工業 様		6	川崎重工業 様	
7	トヨタ自動車 様		7	トヨタ自動車 様		7	オムロン 様	
8	川崎重工業 様		8	オムロン 様		8	ソニー 様	
9	セイコーエプソン 様		9	東芝 様		9	三菱航空機 様	
10	ダイキン工業 様		10	ソニー 様		10	トヨタ自動車 様	
トップ10社合計	7,205	31.7%	トップ10社合計	7,986	26.0%	トップ10社合計	8,517	25.7%
トップ20社合計	9,601	42.3%	トップ20社合計	11,210	36.5%	トップ20社合計	11,855	35.8%
その他	13,098	57.7%	その他	19,472	63.5%	その他	21,276	64.2%
合計	22,698	100.0%	合計	30,682	100.0%	合計	33,131	100.0%

20

業種別の売上

✓ メイテック単体の業種別の売上高は以下の通りです。

注：計数は「ご参考資料」に掲載。お客さま別内訳や見通しは公表を差し控えます。



21

2. 2016年3月期 業績予想



業績予想・中期計画の進捗

- ✓2015年度は足元の状況を踏まえて、業績予想を修正
- ✓エンジニア社員数の増加目標や収益率目標は未だ達成していないため中期計画は見直さない

グループ連結	2014年度実績	2015年度予想	2016年度目標
売上高	(期初790) 821億円	(期初860) 864億円	880億円
営業利益	(77) 95億円	(98) 100億円	100億円
営業利益率	(9.7%) 11.6%	(11.4%) 11.6%	12%以上
当期純利益	(49) 36億円	(70) 76億円	60億円
ROE	9.9%	(19%) 20%	15%以上
メイテック			
売上高	(期初615) 646億円	(期初678) 679億円	680億円
営業利益	(63) 79億円	(82) 84億円	85億円
営業利益率	(10.2%) 12.3%	(12.1%) 12.4%	13%以上
メイテックフィルダーズ			
売上高	(期初114) 119億円	(期初128) 130億円	135億円
営業利益	(9) 10億円	(11) 11億円	13億円
営業利益率	(7.9%) 9.0%	(8.6%) 8.5%	9.5%程度

2016年3月期業績予想 グループ連結 前期比

- ✓ 堅調な受注環境の持続を前提に、足元の動向を踏まえて、業績予想修正
- ✓ 売上高:864億円(前期比+5.2%)、営業利益:100億円(+4.8%)
経常利益:100億円(+3.7%)
当期純利益:76億円(特別損益の影響により、前期比+107.7%)

グループ連結 (百万円未満切捨て)		'16年3月期 公表予想	前期比 増減額	前期比 増減率	2四半期累計 実績	下半期予想 3Q+4Q	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高		86,400	+4,263	+5.2%	42,143	44,257	+1,421	+3.3%
	売上原価	63,800	+3,318	+5.5%	31,321	32,479	+1,364	+4.4%
	販売管理費	12,600	+485	+4.0%	6,077	6,523	+350	+5.7%
営業利益		10,000	+459	+4.8%	4,744	5,256	▲292	▲5.3%
	営業利益率	11.6%	▲0.0%		11.3%	11.9%	▲1.1%	
経常利益		10,000	+356	+3.7%	4,723	5,277	▲353	▲6.3%
親会社株主に帰属する当期純利益		7,600	+3,940	+107.7%	3,798	3,802	+336	+9.7%
1株当たり当期純利益(EPS)		250.95	+130.83		125.43			

24

2016年3月期業績予想 グループ連結 期初予想比

- ✓ 売上高は期初予想比で、年間+4億円(+0.5%)=上半期+約4億円、下半期ほぼ±0
- ✓ 営業利益は期初予想比で年間+2億円(+2.0%)=上半期+4億円強、下半期▲2億円強
→ 販売管理費の費消が、一部で上期計画から下期にズレた影響が主因
- ✓ 当期純利益:期初予想比で年間+6億円(+8.6%)=上半期+約5億円、下半期+約1億円

グループ連結 (百万円未満切捨て)		'16年3月期 公表予想	期初予想比 増減額	期初予想比 増減率	2四半期累計 実績	下半期予想 3Q+4Q	期初予想比 増減額	期初予想比 増減率
売上高		86,400	+400	+0.5%	42,143	44,257	+57	+0.1%
	売上原価	63,800	+400	+0.6%	31,321	32,479	+179	+0.6%
	販売管理費	12,600	▲200	▲1.6%	6,077	6,523	+123	+1.9%
営業利益		10,000	+200	+2.0%	4,744	5,256	▲244	▲4.4%
	営業利益率	11.6%	+0.2%		11.3%	11.9%	▲0.6%	
経常利益		10,000	+200	+2.0%	4,723	5,277	▲223	▲4.1%
親会社株主に帰属する当期純利益		7,600	+600	+8.6%	3,798	3,802	+102	+2.8%

25

2016年3月期業績予想 メイテック 前期比

- ✓ 売上高は前期実績比で、稼働人員数の増加を主因に、年間+32.2億円(+5.0%)=上半期+24.5億円、下半期+7.7億円
- ✓ 当期純利益:70億円(特別損益の影響により、前期比+109.5%)

メイテック (百万円未満切捨て)	'16年3月期 公表予想	前期比 増減額	前期比 増減率	2四半期累計 実績	下半期予想 3Q+4Q	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	67,900	+3,224	+5.0%	33,131	34,769	+775	+2.3%
売上原価	50,300	+2,442	+5.1%	24,758	25,542	+775	+3.1%
原価率	74.1%	+0.1%		74.7%	73.5%	+0.6%	
販売管理費	9,200	+308	+3.5%	4,444	4,756	+189	+4.1%
営業利益	8,400	+474	+6.0%	3,927	4,473	▲186	▲4.0%
営業利益率	12.4%	+0.1%		11.9%	12.9%	▲0.8%	
経常利益	8,900	+461	+5.5%	4,395	4,505	▲235	▲5.0%
当期純利益	7,000	+3,659	+109.5%	3,749	3,251	+83	+2.6%
稼働率(全体)	96.8%	+0.7%		96.0%	97.7%	▲0.6%	
稼働時間<h/day>	8.77	▲0.16		8.77	8.78	▲0.19	
採用数<名>	489	▲70		2016年4月入社の新卒採用見込み数		15年4月実績比	
新卒採用数	299	▲79		332		+33	
中途採用数	190	+9					
退職率	4.4%	+0.9%					

26

2016年3月期業績予想 メイテック 期初予想比

- ✓ 売上高は期初予想比で年間+1億円(+0.1%)=上半期+約1億円、下半期±0(期初予想通り)
→ 期初予想比、「稼働率の高さ」の好影響と「稼働時間の低下」の悪影響とで±0を見込む
- ✓ 営業利益は期初予想比で、年間+2億円(+2.4%)=上半期+約3億円、下半期▲約1億円
→ 販売管理費の費消で、上期計画が下期にズレた影響が主因

メイテック (百万円未満切捨て)	'16年3月期 公表予想	期初予想比 増減額	期初予想比 増減率	2四半期累計 実績	下半期予想 3Q+4Q	期初予想比 増減額	期初予想比 増減率
売上高	67,900	+100	+0.1%	33,131	34,769	▲31	▲0.1%
売上原価	50,300	—	+0.0%	24,758	25,542	+42	+0.2%
原価率	74.1%	▲0.1%		74.7%	73.5%	+0.2%	
販売管理費	9,200	▲100	▲1.1%	4,444	4,756	+56	+1.2%
営業利益	8,400	+200	+2.4%	3,927	4,473	▲127	▲2.8%
営業利益率	12.4%	+0.3%		11.9%	12.9%	▲0.4%	
経常利益	8,900	+200	+2.3%	4,395	4,505	▲95	▲2.1%
当期純利益	7,000	+500	+7.7%	3,749	3,251	+151	+4.9%
稼働率(全体)	96.8%	+0.6%		96.0%	97.7%	+0.6%	
稼働時間<h/day>	8.77	▲0.15		8.77	8.78	▲0.15	
採用数<名>	489	—		2016年4月入社の新卒採用見込み数		期初予想比	
新卒採用数	299	—		332		+22	
中途採用数	190	—					
退職率	4.4%	▲0.6%					

27

2016年3月期業績予想 メイテックフィルダース 前期比

✓ 売上高は前期実績比で、稼働人員数の増加を主因に、
年間+10.9億円(+9.1%)=上半期+6.3億円、下半期+4.6億円

メイテックフィルダース (百万円未満切捨て)	'16年3月期 公表予想	前期比 増減額	前期比 増減率	2四半期累計 実績	下半期予想 3Q+4Q	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	13,000	+1,088	+9.1%	6,386	6,614	+456	+7.4%
売上原価	10,100	+945	+10.3%	4,965	5,135	+434	+9.2%
原価率	77.7%	+0.8%		77.7%	77.6%	+1.3%	
販売管理費	1,800	+117	+7.0%	873	927	+57	+6.6%
営業利益	1,100	+26	+2.4%	547	553	▲34	▲5.8%
営業利益率	8.5%	▲0.6%		8.6%	8.4%	▲1.2%	
経常利益	1,100	+25	+2.3%	548	552	▲35	▲6.0%
当期純利益	700	+51	+7.9%	349	351	—	+0.0%
稼働率(全体)	95.7%	▲0.3%		94.2%	97.2%	▲1.3%	
稼働時間<h/day>	8.93	▲0.11		8.90	8.96	▲0.12	
採用数<名>	280	▲2		2016年4月入社の 新卒採用見込み数		15年4月 実績比	
新卒採用数	175	+2					
中途採用数	105	▲4					
退職率	8.1%	▲0.3%		173	▲2		

28

2016年3月期業績予想 メイテックフィルダース 期初予想比

✓ 売上高は期初予想比で、年間+2億円(+1.6%)=上半期+約2億円、下半期ほぼ±0(期初予想通り)
✓ →メイテックと同様、「稼働率の高さ」の好影響と「稼働時間の低下」の悪影響とで±0見込み

メイテックフィルダース (百万円未満切捨て)	'16年3月期 公表予想	期初予想比 増減額	期初予想比 増減率	2四半期累計 実績	下半期予想 3Q+4Q	期初予想比 増減額	期初予想比 増減率
売上高	13,000	+200	+1.6%	6,386	6,614	+14	+0.2%
売上原価	10,100	+200	+2.0%	4,965	5,135	+35	+0.7%
原価率	77.7%	+0.3%		77.7%	77.6%	+0.4%	
販売管理費	1,800	—	+0.0%	873	927	+27	+3.0%
営業利益	1,100	—	+0.0%	547	553	▲47	▲7.8%
営業利益率	8.5%	▲0.1%		8.6%	8.4%	▲0.7%	
経常利益	1,100	—	+0.0%	548	552	▲48	▲8.0%
当期純利益	700	—	+0.0%	349	351	▲49	▲12.3%
稼働率(全体)	95.7%	+0.8%	期初予想比	94.2%	97.2%	+0.1%	
稼働時間<h/day>	8.93	▲0.11	+1.6%	8.90	8.96	▲0.13	
採用数<名>	280	—		2016年4月入社の 新卒採用見込み数		期初 予想比	
新卒採用数	175	—					
中途採用数	105	—					
退職率	8.1%	▲0.4%		173	▲17		

29

利益配分に関する基本方針

- ✓ 持続的な成長の実現を通じて、中長期的に株主還元の最大化を目指す
- ✓ 利益配分に関する当社の基本的な考え方は、業績に基づいた成果配分

2011年5月改訂
利益配分方針

総還元性向
100%以内を原則

配当

業績連動型配当 連結当期純利益の50%以上

最低限の配当 連結株主資本配当率(DOE)5%

**自己株式の
取得・
保有・消却**

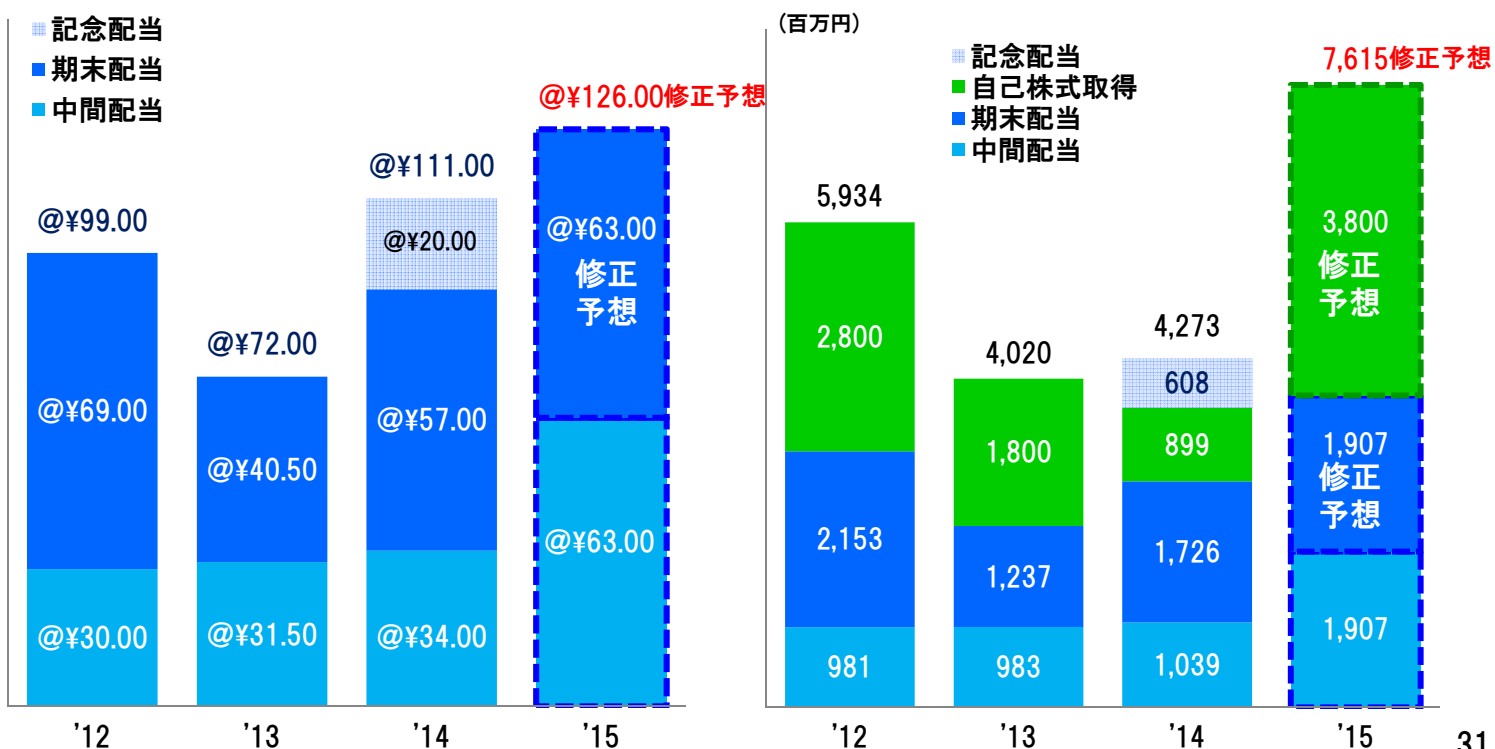
自己株式の取得 月商3ヶ月分を上回る資金を自己株式取得原資

継続保有：上限2百万株 **消却：上限超を消却**

- ✓ 月商3ヶ月分＝「必要運転資金(ワーキングキャピタル):連結売上高の月商2ヶ月」+「財務基盤強化資金(2010年3月期に相当する危機的な市場環境になった際の事業継続資金):連結売上高の月商1ヶ月」
- ✓ 自己株式は、経営計画の目標達成等に向けて、今後の成長戦略の実行と成長に伴うリスクに対処していく機動的な財務政策を可能とするために保有

利益配分の実績と予想～1/2

- ✓ 通期業績予想の上方修正と合わせて、利益配分の予想も上方修正
- ✓ 見直し後の利益配分は、通期で「普通配当(@126円、約38億円)と自己株式取得(38億円)」
総還元性向100%＝(普通配当38億円＋自己株式取得額38億円)÷当期純利益予想76億円



✓ 見直し後の利益配分の実績と予想の詳細は以下の通り

(百万円、@円)	2015年度					2014年度				
	修正予想 A	期初予想 B	期初予想比 A-B	前年度比 A-D:通常部分	前年度比 A-C	実績 C=D+E	D 通常部分	E 40周年記念		
親会社株主に帰属する当期純利益	7,600	7,000	+600	+3,940	+3,940	3,659	3,659			
総利益配分額	7,615	7,013	+602	+3,951	+3,342	4,273	3,664	608		
年間配当	配当総額	3,815	3,513	+302	+1,050	+442	3,373	2,765	608	
	1株当たり	@126.00	@116.00	+¥10.00	+¥35.00	+¥15.00	@111.00	@91.00	@20.00	
	第2四半期末	配当総額	1,907	1,650	+257	+869	+563	1,344	1,038	305
		1株当たり	@63.00	@54.50	+¥8.50	+¥29.00	+¥19.00	@44.00	@34.00	@10.00
	期末	配当総額	1,907	1,862	+45	+181	△121	2,029	1,726	302
		1株当たり	@63.00	@61.50	+¥1.50	+¥6.00	△¥4.00	@67.00	@57.00	@10.00
自己株式取得	取得金額	3,800	3,500	+300	+2,900	+2,900	899	899	対象外	
	(取得株数)	950,000株	未定		+681,300株	+681,300株	268,700株	268,700株		
総還元性向	100.2%	100.2%	+0.0%	+0.1%	▲16.6%	116.8%	100.1%			

32

コーポレートガバナンスに関する基本方針などの制定

- ✓ コーポレートガバナンスに関する基本方針の他、
役員の選任基準、社外役員の独立性基準、
投資家等との対話方針、を同時に制定
⇒当社ウェブサイト、東証宛の報告書により公表
(<http://www.meitec.co.jp/company/principal/governance.html>)
- ✓ コードの趣旨を踏まえて、「CEOと全社外役員のみ」の
協議を重ねて議論を深めました
- ✓ エクスプレインは3項目
(役員報酬、招集通知発送、内部通報体制)
⇒役員報酬は来年6月の株主総会までに方針等を見直す予定
※現在の役員報酬の概要
 - 個別の報酬額(月額)を開示済み
 - 業績連動報酬の総額は連結当期純利益の2%

33

人と技術で次代を拓く

MEITEC

メイテックグループ

IRに関するお問い合わせ

Tel : 03-5413-0131 Mail : ir@meitec.com

<http://www.meitec.co.jp>

〈ご注意〉

本資料に記載した業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

3. ご参考資料



一社でも多くのお客さまに、
一人でも多くのエンジニアに、
メイテックグループを活用いただき、
感動や喜びを実感できる
「機会と場」の拡大を目指します。

メイテックグループの特色

1. 正社員エンジニアの派遣業界最大手

〈業界最大の取引 & 業界最高の品質、先駆者〉

2. 日本最大規模の「プロのエンジニア集団」

〈生涯プロエンジニア®を輩出するプラットフォーム〉

3. お客さまは、約1,000社の日本の大手製造業

〈創業以来、40年間で、延べ4,000社超〉

- ✓ 中期計画のスタートに先立ち、「グループの目指すべき姿」(ビジョン)を見直し
→ 従前の4つ(社員・顧客・株主・社会)の価値から、下記の5つの価値へ修正

〔経営理念〕
共生と繁栄

〔コーポレートスローガン〕
人と技術で次代を拓く

顧客価値
すべてのお客さまから信頼される
ベストパートナーを目指し、
最適な「人と技術」のサービスを
提供し続けます

社会価値
生涯プロエンジニアという働き方の
確立を通じて、日本に
「プロフェッショナルな労働市場」を
創り出す先駆者になります

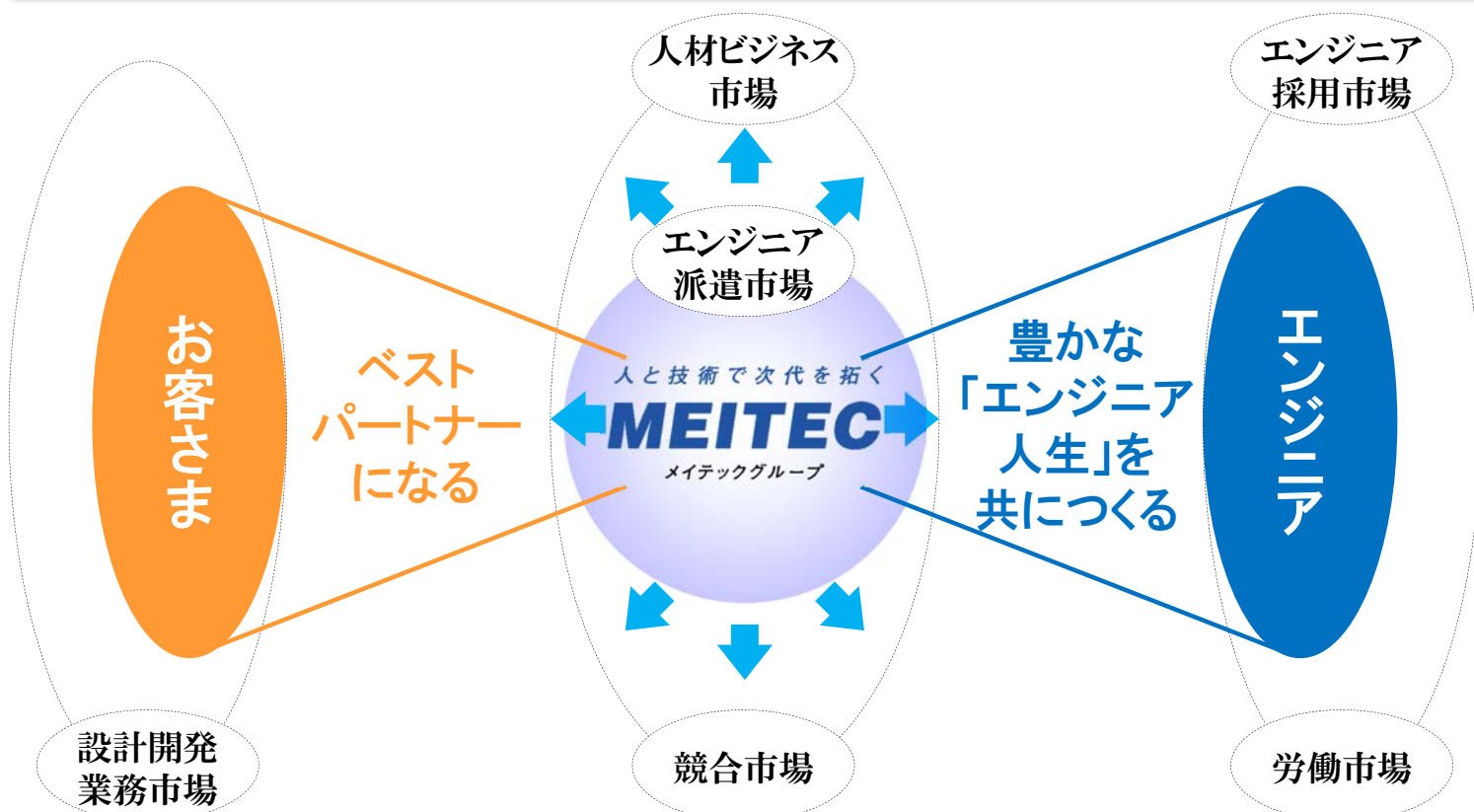
私たちメイテックグループは、
全社員がつながりあい、
エンジニア価値を起点として、
5つの価値を
持続的に向上させます

エンジニア価値
豊かな「エンジニア人生」を目指す
すべてのエンジニアに対して、
最適な「機会と場」を
提供し続けます

社員価値
「自立と支えあい」に共感し、
プロフェッショナルとして成長し続ける
社員に対して、最適な「機会と場」を
提供し続けます

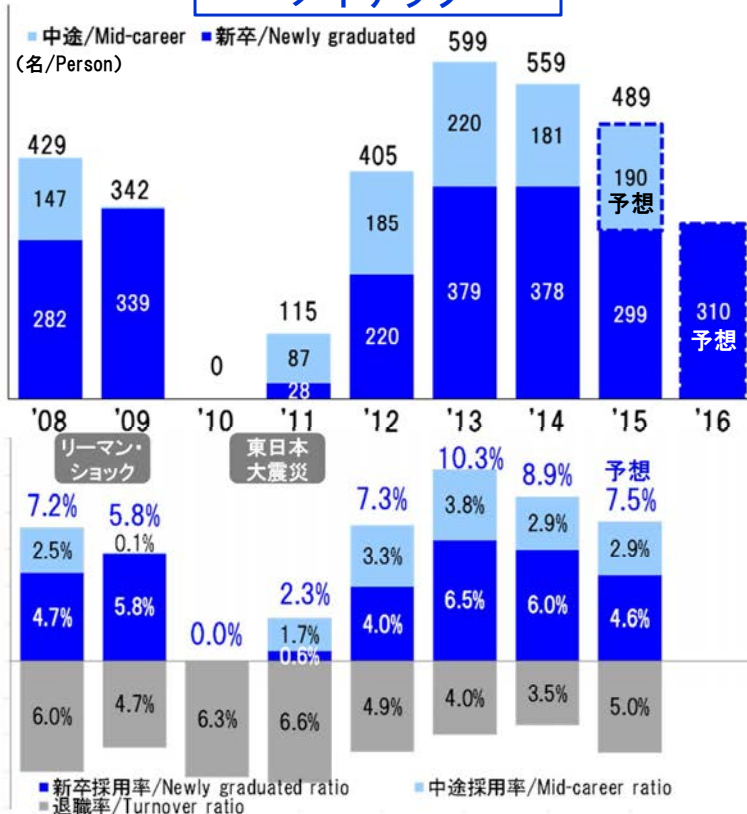
株主価値
持続的な価値向上に基づく
「健全な利益」を創出し、
中長期的に株主還元を最大化します

- ✓ 経営理念・コーポレートスローガンの再確認、「目指すべき姿」の見直しを経て、
グループによるサービス提供先への提供価値を明文化した事業方針を確定

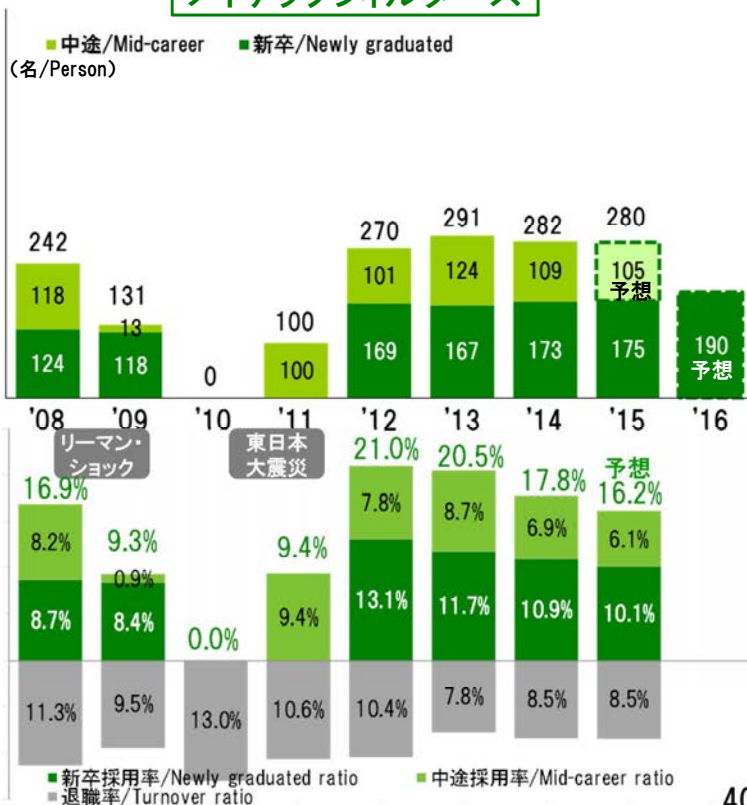


- ✓ 参考として期初予想を掲載(2015年5月公表資料)
- ✓ この資料の計数は、通期業績を公表する際、お知らせします。

メイテック



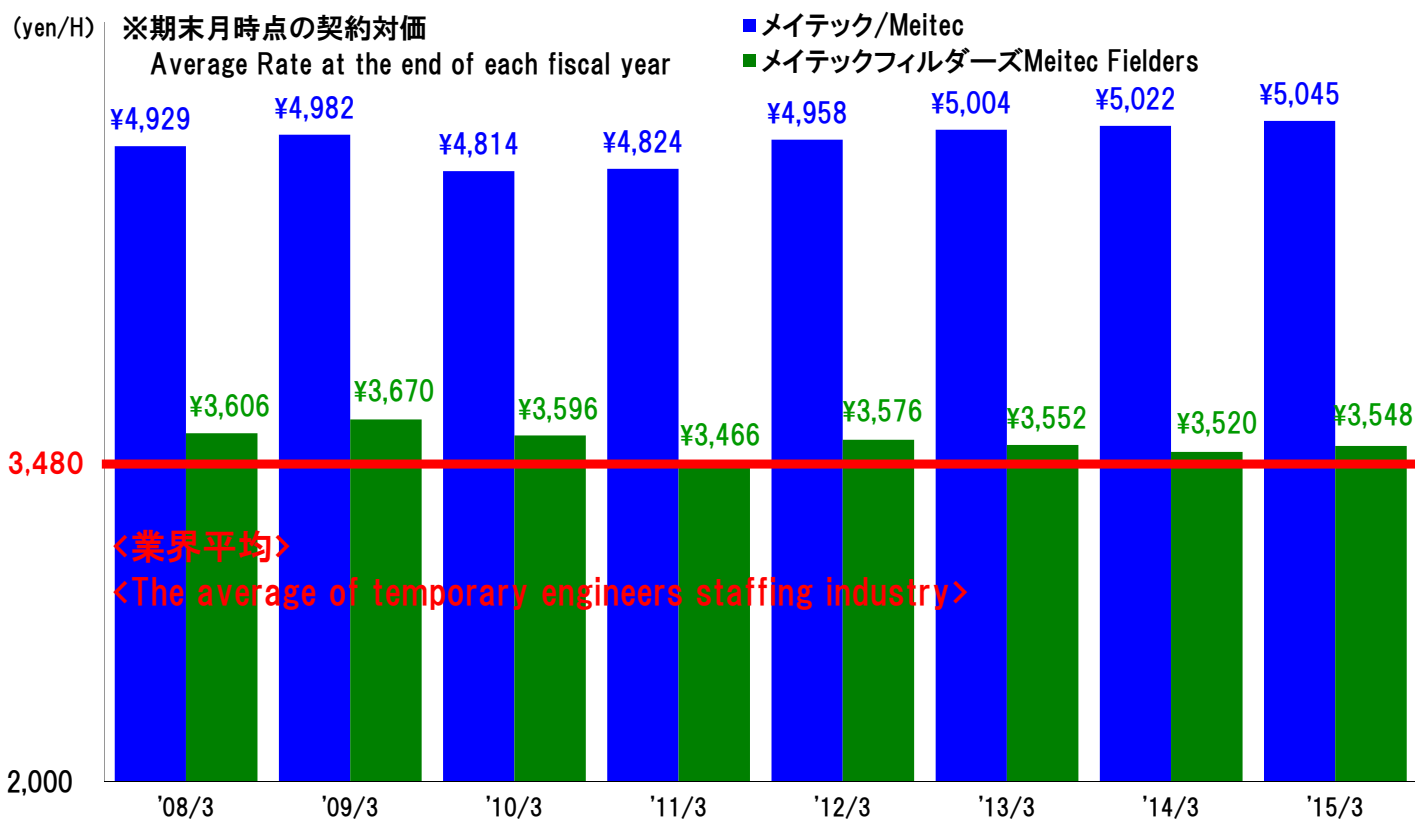
メイテックフィルダース



40

対価・単価(・レート)=[市場価値]

- ✓ 再掲(2015年5月公表資料)
- ✓ この資料の計数は、通期業績を公表する際、お知らせします

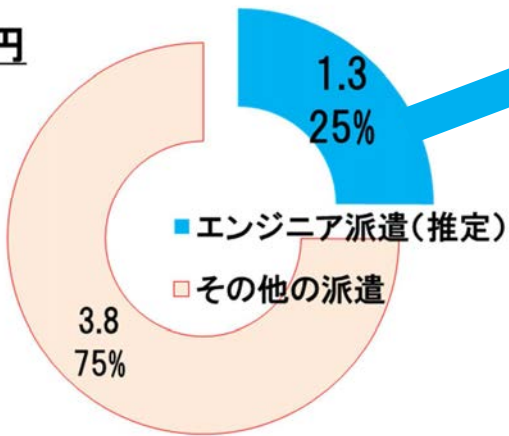


41

- ✓ エンジニア派遣市場のメイテックグループのシェアは推定5%強
- ✓ メイテックの時間単価の高さは突出 → エンジニアの「技術力×人間力」が高い

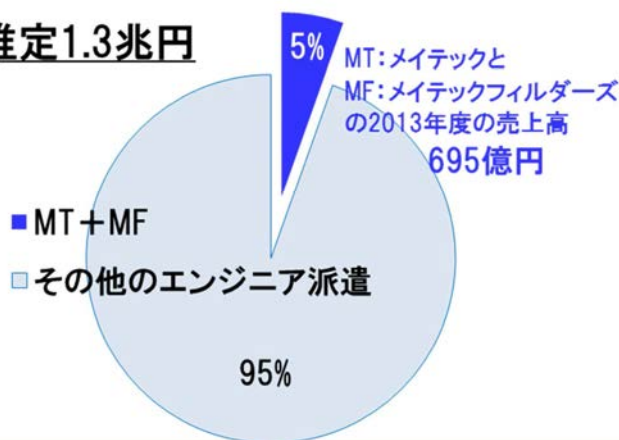
2013年度の労働者派遣事業・売上高

5.1兆円



エンジニア派遣市場(推定)

推定1.3兆円



メイテック
@¥5,004
(2013年3月)

エンジニア派遣
@¥3,480
(推定)

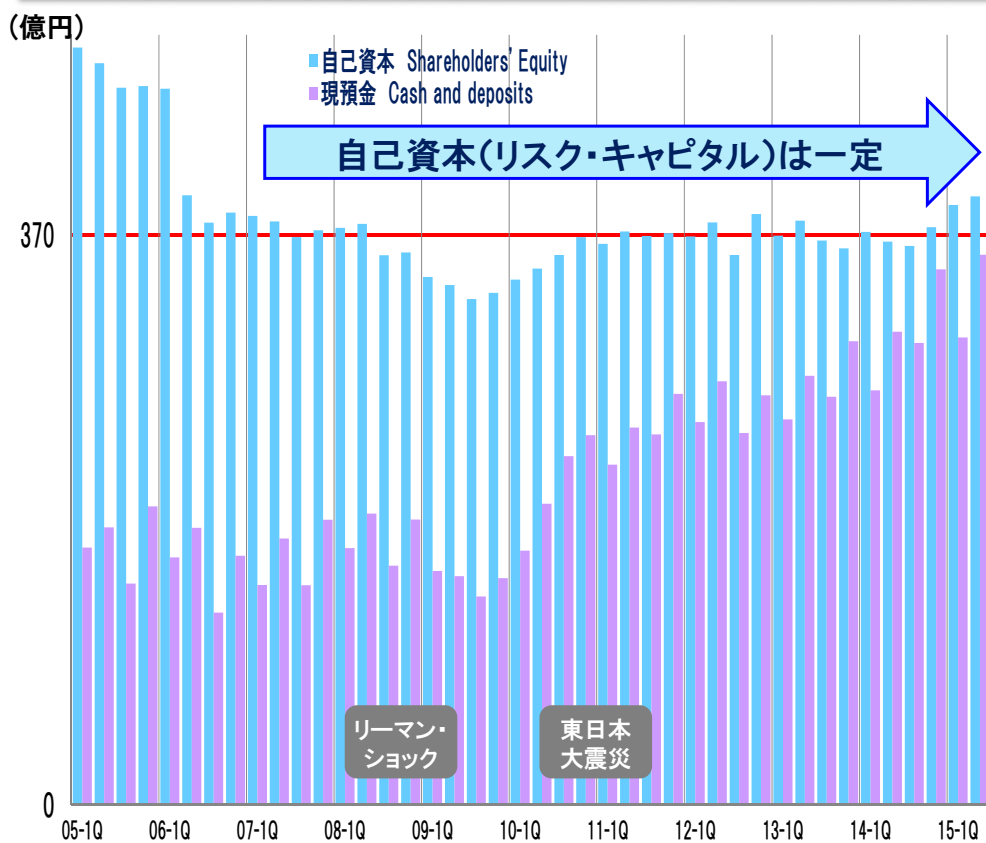
特定派遣
@¥2,960

一般派遣
@¥2,127



自己資本・現預金

- ✓ 既方針に則した利益配分を継続し、自己資本は約370億円を維持
- ✓ 今後の成長目標も見据えて、現状水準の「自己資本の“質と量”の充実」を優先



- 無期雇用エンジニア派遣事業では、経済危機下でも、エンジニアの雇用を守り抜く事が持続的成長に不可欠 → エンジニアは、安定雇用を前提として、自身のキャリアを磨く事に専念し続ける
- そのためには、資金残高にも配慮しつつ、財務の安全性につながる「自己資本の“質と量”の充実」を優先する

業種別売上高推移【メイテック】

(百万円)

メイテック	2012年 3月期2Q	2013年 3月期2Q	2014年 3月期2Q	2015年 3月期2Q	2016年3月期2Q			
	売上高				売上高	売上 構成比	対前年 増減額	対前年 増減率
自動車、輸送機器関連(航空機を除く)	4,562	5,529	6,283	7,518	8,574	25.9%	+1,056	+14.1%
航空機・ロケット関連	1,893	2,099	2,276	2,492	2,670	8.1%	+177	+7.1%
産業用機器、機械器具および装置関連	3,834	4,081	4,130	4,612	4,909	14.8%	+296	+6.4%
精密機器関連	1,697	1,977	2,194	2,335	2,469	7.5%	+133	+5.7%
情報通信機器関連	2,504	2,492	2,588	2,618	2,406	7.3%	△ 211	△8.1%
電気・電子機器、電気機械器具設計	4,268	4,335	3,946	3,887	4,017	12.1%	+129	+3.3%
半導体・集積回路関連	1,632	1,658	1,760	1,949	2,095	6.3%	+146	+7.5%
半導体製造装置関連	875	908	920	865	950	2.9%	+84	+9.8%
情報処理、ソフトウェア開発・運用	1,862	1,900	1,843	2,037	2,357	7.1%	+320	+15.7%
プラント関連	705	769	778	888	1,103	3.3%	+215	+24.2%
建築関連	141	172	182	188	181	0.5%	△ 6	△3.4%
その他	1,277	1,199	1,246	1,293	1,399	4.2%	+106	+8.2%
合計	25,256	27,125	28,150	30,682	33,131	100.0%	+2,449	+8.0%

44

業種別売上高推移【メイテックフィルダース】

(百万円)

メイテックフィルダース	2012年 3月期2Q	2013年 3月期2Q	2014年 3月期2Q	2015年 3月期2Q	2016年3月期2Q			
	売上高				売上高	売上 構成比	対前年 増減額	対前年 増減率
自動車、輸送機器関連(航空機を除く)	904	1,249	1,551	1,981	2,385	37.3%	+403	+20.4%
航空機・ロケット関連	47	74	91	95	115	1.8%	+20	+21.0%
産業用機器、機械器具および装置関連	578	611	715	862	941	14.7%	+78	+9.1%
精密機器関連	556	603	763	820	808	12.7%	△ 12	△1.5%
情報通信機器関連	156	163	169	201	209	3.3%	+8	+4.1%
電気・電子機器、電気機械器具設計	867	873	735	768	819	12.8%	+51	+6.7%
半導体・集積回路関連	359	264	234	226	233	3.7%	+6	+2.9%
半導体製造装置関連	264	200	234	196	230	3.6%	+33	+17.2%
情報処理、ソフトウェア開発・運用	40	73	111	164	168	2.6%	+3	+2.3%
プラント関連	63	91	132	183	225	3.5%	+41	+22.6%
建築関連	10	44	46	12	7	0.1%	△ 4	△37.4%
その他	66	70	58	240	242	3.8%	+1	+0.8%
合計	3,942	4,113	4,513	5,753	6,386	100.0%	+632	+11.0%

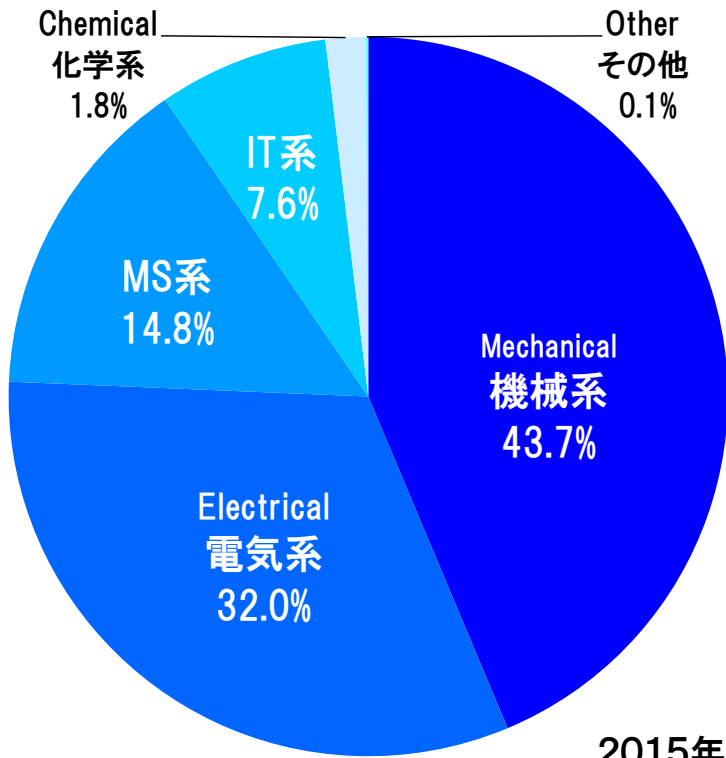
45

メイテックエンジニアの構成

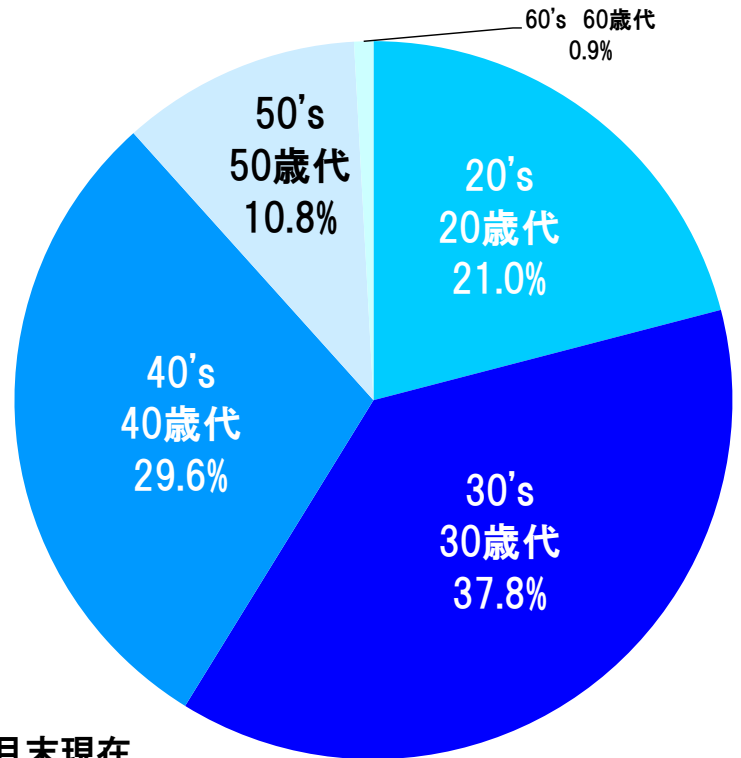
再掲

- ✓ メイテック・エンジニアの技術分野は、機械系、電気系エンジニアで約7割
- ✓ メイテック・エンジニアの年齢構成は、30代の占める割合が高い

技術分野/Technical field



年齢/According to age



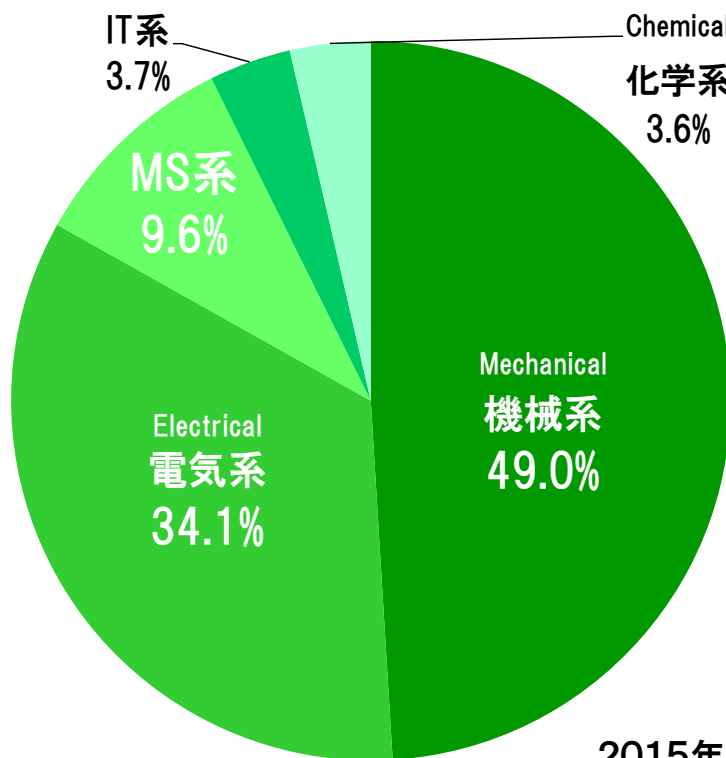
2015年3月末現在

メイテックフィルダースエンジニアの構成

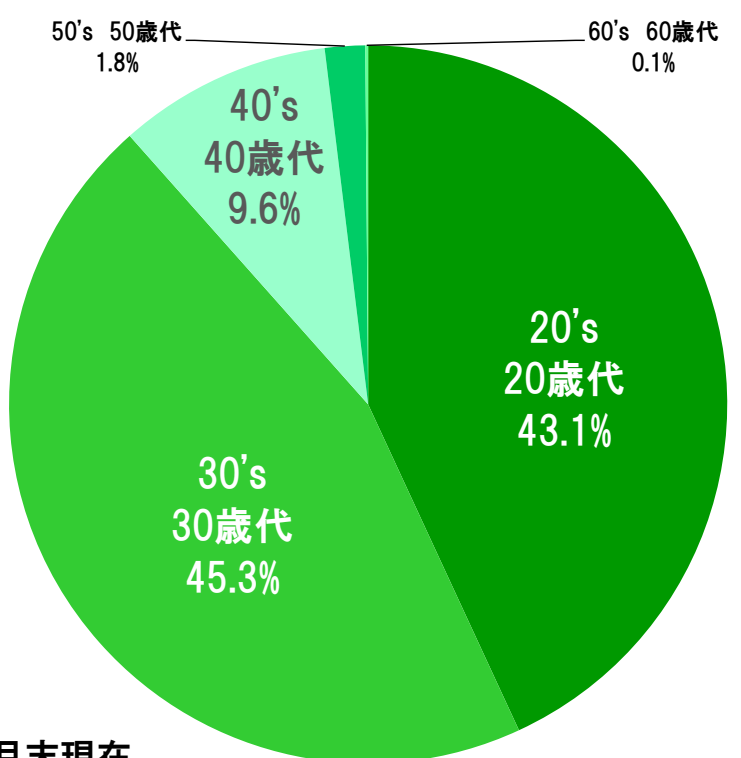
再掲

- ✓ 技術分野は、機械系、電気系エンジニアで約8割
- ✓ 年齢構成は、20代、30代の占める割合が高い

技術分野/Technical field



年齢/According to age



2015年3月末現在

2016年3月期第2四半期業績

- ✓ 子会社別の実績
- ✓ 紹介事業のメイテックネクストの売上高営業利益率は30%超

(百万円)	派遣事業				紹介事業			ES事業
	メイテック	メイテック フィルダーズ	メイテック キャスト	メイテック EX	メイテック ネクスト	all engineer.jp	明達科 (中国)	アポロ技研 グループ
売上高	33,131	6,386	1,299	29	639	68	25	846
前期比 増減額	+2,448	+632	+63	+3	+103	+14	▲18	+109
前期比 増減率	+8.0%	+11.0%	+5.1%	+15.2%	+19.3%	+26.5%	▲42.5%	+14.9%
営業利益	3,927	547	46	△14	204	29	△24	10
前期比 増減額	+662	+61	+2	+1	+23	+21	+21	+25
前期比 増減率	+20.3%	+12.6%	+4.8%	—	+13.2%	+292.7%	—	—
経常利益	4,395	548	46	△14	204	29	△24	11
四半期純利益	3,749	349	29	△14	136	25	△24	5

48

2016年3月期業績予想

- ✓ 子会社別の業績予想
- ✓ 紹介事業のメイテックネクストは前期比+15%の増収を計画

(百万円)	派遣事業				紹介事業			ES事業
	メイテック	メイテック フィルダーズ	メイテック キャスト	メイテック EX	メイテック ネクスト	all engineer.jp	明達科 (中国)	アポロ技研 グループ
売上高	67,900	13,000	2,600	60	1,300	140	70	1,700
前期比 増減額	+3,224	+1,088	+75	+6	+168	+22	▲32	+41
前期比 増減率	+5.0%	+9.1%	+3.0%	+12.1%	+14.9%	+19.5%	▲31.8%	+2.5%
営業利益	8,400	1,100	80	△30	380	40	△30	30
前期比 増減額	+474	+26	▲17	▲1	▲5	+14	+24	+18
前期比 増減率	+6.0%	+2.4%	▲18.2%	+4.9%	▲1.4%	+58.2%	▲45.0%	+152.9%
経常利益	8,900	1,100	80	△30	380	40	△40	30
当期純利益	7,000	700	50	△30	250	40	△40	30

49

【連結】業績推移

(百万円)	2008-2Q	2009-2Q	2010-2Q	2011-2Q	2012-2Q	2013-2Q	2014-2Q	2015-2Q
売上高	41,396	26,203	29,357	31,937	34,130	35,754	39,300	42,143
原価	29,429	23,478	23,628	24,052	25,119	26,607	29,366	31,321
原価率	71.1%	89.6%	80.5%	75.3%	73.6%	74.4%	74.7%	74.3%
売上総利益	11,966	2,724	5,728	7,885	9,010	9,146	9,934	10,822
販売費及び一般管理費	6,591	5,973	5,065	5,556	6,119	6,239	5,941	6,077
販管費率	15.9%	22.8%	17.3%	17.4%	17.9%	17.4%	15.1%	14.4%
営業利益	5,375	▲3,248	662	2,328	2,891	2,907	3,992	4,744
営業利益率	13.0%	▲12.4%	2.3%	7.3%	8.5%	8.1%	10.2%	11.3%
営業外収益	53	2,456	1,468	46	74	33	24	14
営業外費用	33	58	43	24	20	9	3	35
経常利益	5,395	▲850	2,087	2,350	2,945	2,931	4,012	4,723
経常利益率	13.0%	▲3.2%	7.1%	7.4%	8.6%	8.2%	10.2%	11.2%
特別利益	10	26	297	—	47	—	7	1,084
特別損失	60	26	83	2	206	18	3,464	30
税金等調整純利益	5,345	▲850	2,302	2,347	2,786	2,913	555	5,777
法人税等・少数株主損益	2,305	364	686	1,051	1,094	1,207	362	1,979
四半期純利益	3,039	▲1,214	1,615	1,295	1,692	1,706	193	3,798
純利益率	7.3%	▲4.6%	5.5%	4.1%	5.0%	4.8%	0.5%	9.0%

50

〈メイテック〉業績推移

(百万円)	2008-2Q	2009-2Q	2010-2Q	2011-2Q	2012-2Q	2013-2Q	2014-2Q	2015-2Q
売上高	31,163	20,097	22,698	25,256	27,125	28,150	30,682	33,131
原価	22,095	18,015	18,629	19,180	20,081	21,094	23,091	24,758
原価率	70.9%	89.6%	82.1%	75.9%	74.0%	74.9%	75.3%	74.7%
売上総利益	9,067	2,082	4,069	6,075	7,043	7,056	7,591	8,372
販売費及び一般管理費	4,082	4,013	3,829	4,131	4,583	4,664	4,325	4,444
販管費率	13.1%	20.0%	16.9%	16.4%	16.9%	16.6%	14.1%	13.4%
営業利益	4,985	▲1,931	239	1,944	2,460	2,392	3,265	3,927
営業利益率	16.0%	▲9.6%	1.1%	7.7%	9.1%	8.5%	10.6%	11.9%
営業外収益	510	2,070	1,350	337	291	403	435	497
営業外費用	24	28	16	19	11	4	3	30
経常利益	5,471	109	1,573	2,262	2,739	2,791	3,697	4,395
経常利益率	17.6%	0.5%	6.9%	9.0%	10.1%	9.9%	12.0%	13.3%
特別利益	5	1	1	—	—	—	8	1,084
特別損失	56	15	73	2	210	43	3,463	43
税金等調整純利益	5,420	95	1,501	2,260	2,528	2,748	242	5,437
税金費用など	2,018	64	600	904	935	1,003	70	1,687
四半期純利益	3,402	31	900	1,356	1,593	1,745	172	3,749
純利益率	10.9%	0.2%	4.0%	5.4%	5.9%	6.2%	0.6%	11.3%

51

〈メイテックフィルダース〉業績推移

(百万円)	2008-2Q	2009-2Q	2010-2Q	2011-2Q	2012-2Q	2013-2Q	2014-2Q	2015-2Q
売上高	5,531	3,402	3,942	4,113	4,513	5,037	5,753	6,386
原価	4,029	3,372	3,138	3,134	3,436	3,879	4,453	4,965
原価率	72.8%	99.1%	79.6%	76.2%	76.1%	77.0%	77.4%	77.7%
売上総利益	1,502	30	804	978	1,076	1,157	1,300	1,421
販売費及び一般管理費	1,032	990	549	738	807	806	813	873
販管费率	18.7%	29.1%	13.9%	17.9%	17.9%	16.0%	14.1%	13.7%
営業利益	469	▲960	254	240	269	351	486	547
営業利益率	8.5%	▲28.2%	6.4%	5.8%	6.0%	7.0%	8.5%	8.6%
営業外収益	4	455	136	2	1	1	—	—
営業外費用	—	1	—	—	—	—	—	—
経常利益	474	▲506	389	242	270	352	486	548
経常利益率	8.6%	▲14.9%	9.9%	5.9%	6.0%	7.0%	8.5%	8.6%
特別利益	—	—	—	—	—	—	—	—
特別損失	—	—	1	—	—	—	—	—
税金等調整純利益	473	▲507	389	242	270	352	486	548
税金費用など	197	277	15	96	102	133	189	198
四半期純利益	276	▲785	373	145	167	218	297	349
純利益率	5.0%	▲23.1%	9.5%	3.5%	3.7%	4.3%	5.2%	5.5%

52

〈メイテックネクスト〉業績推移

(百万円)	2008-2Q	2009-2Q	2010-2Q	2011-2Q	2012-2Q	2013-2Q	2014-2Q	2015-2Q
売上高	275	173	215	283	368	447	536	639
原価								
原価率								
売上総利益	275	173	215	283	368	447	536	639
販売費及び一般管理費	289	180	162	203	246	278	355	435
販管费率	105.2%	104.0%	75.1%	71.7%	67.0%	62.2%	66.3%	68.0%
営業利益	▲14	▲6	53	80	121	169	180	204
営業利益率	▲5.2%	▲4.0%	24.9%	28.3%	33.0%	37.8%	33.7%	32.0%
営業外収益	—	—	1	—	—	—	—	—
営業外費用	—	—	—	—	—	—	—	—
経常利益	▲14	▲6	55	80	121	169	180	204
経常利益率	▲5.2%	▲3.9%	25.5%	28.4%	33.0%	37.9%	33.7%	32.0%
特別利益	—	—	—	—	—	—	—	—
特別損失	—	—	—	—	—	—	—	—
税金等調整純利益	▲14	▲6	54	80	121	169	180	204
税金費用など	—	—	—	—	9	55	64	67
四半期純利益	▲14	▲7	54	80	112	114	116	136
純利益率	▲5.3%	▲4.1%	25.1%	28.4%	30.5%	25.5%	21.6%	21.4%

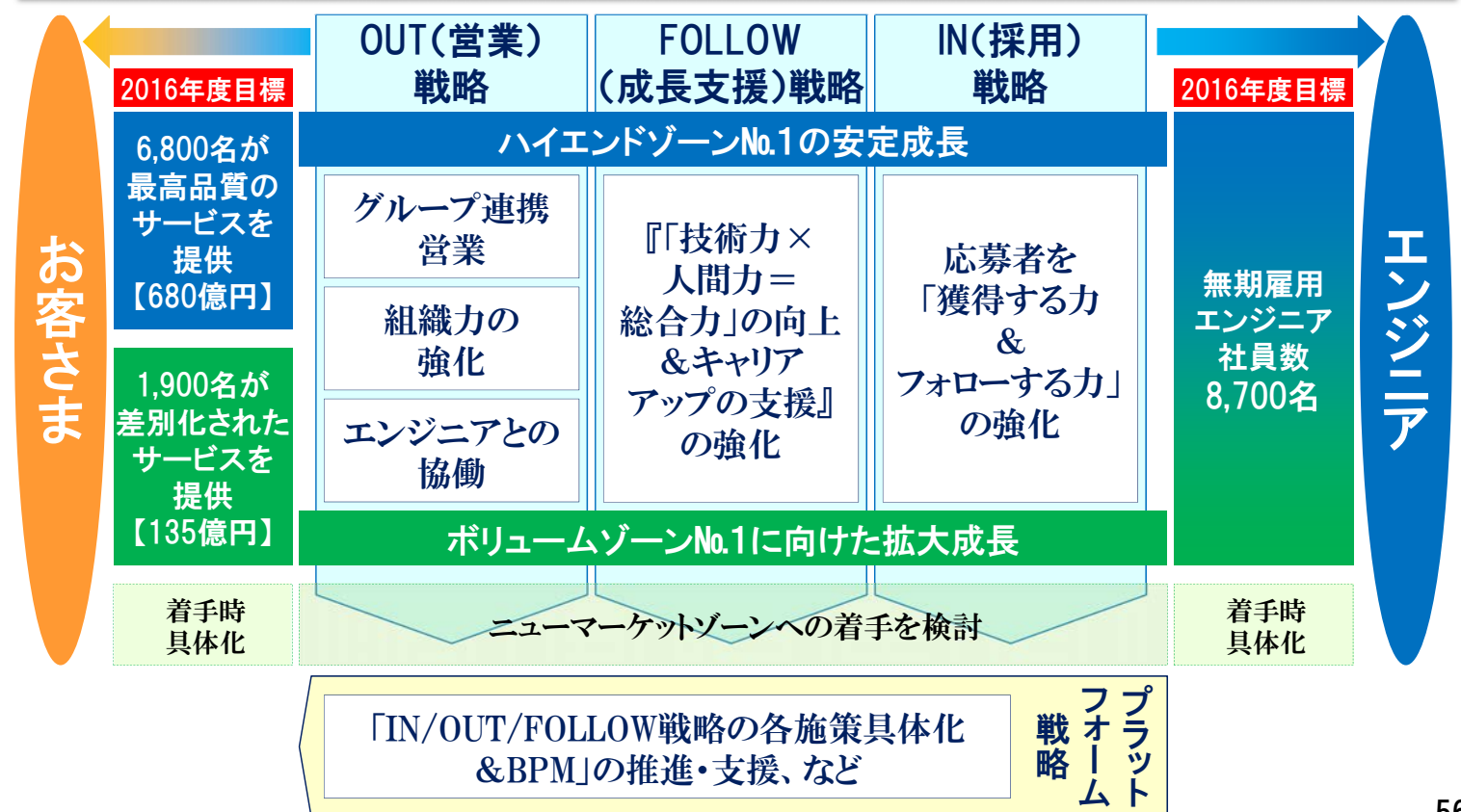
53

利益配分実績と予想

										実績	予想	
	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	
配当性向(連結)	65.1%	1,085.7%	50.5%	58.9%	—	24.7%	68.5%	53.2%	56.1%	92.4%	50.2%	
純資産配当率(連結)	7.1%	7.4%	6.5%	6.9%	2.4%	2.6%	5.2%	8.4%	6.0%	9.2%		
年間配当	1株当たり	@¥90.50	@¥89.00	@¥72.00	@¥75.00	@¥24.50	@¥27.50	@¥58.50	@¥99.00	@¥72.00	@¥111.00	@¥126.00
	金額(百万円)	3,329	3,162	2,488	2,518	812	911	1,925	3,134	2,220	3,373	3,815
中間配当	1株当たり	@¥44.00	@¥44.00	@¥37.50	@¥47.00	@¥24.50		@¥29.00	@¥30.00	@¥31.50	@¥44.00	@¥63.00
	金額(百万円)	1,630	1,579	1,304	1,590	812		961	981	983	1,344	1,907
期末配当	1株当たり	@¥46.50	@¥45.00	@¥34.50	@¥28.00		@¥27.50	@¥29.50	@¥69.00	@¥40.50	@¥67.00	@¥63.00
	金額(百万円)	1,699	1,583	1,184	928		911	965	2,153	1,237	2,029	1,907
自己株式取得	株数(千株)	1,405	1,353	857	1,174			421	1,506	641	269	
	金額(百万円)	5,100	5,099	3,100	2,800			700	2,800	1,800	899	3,800
総利益配分額 (百万円)		8,429	8,261	5,588	5,318	812	911	2,625	5,934	4,020	4,273	7,615
株式消却	株数(千株)	1,562	1,400		342			400	1,700	500	300	
株価	期初4月1日	¥3,830	¥3,870	¥3,860	¥3,040	¥1,242	¥1,893	¥1,621	¥1,681	¥2,193	¥2,857	¥3,965
	期末3月31日	¥3,870	¥3,800	¥3,020	¥1,216	¥1,831	¥1,664	¥1,669	¥2,343	¥2,930	¥4,025	
1株当たり当期純利益		@¥138.93	@¥8.20	@¥142.64	@¥127.31	@¥▲27.30	@¥111.33	@¥85.45	@¥186.08	@¥128.30	@¥120.12	@¥250.95
1株当たり純資産		@¥1,274.10	@¥1,092.80	@¥1,086.71	@¥1,081.85	@¥1,002.58	@¥1,112.69	@¥1,135.10	@¥1,229.62	@¥1,182.85	@¥1,238.78	

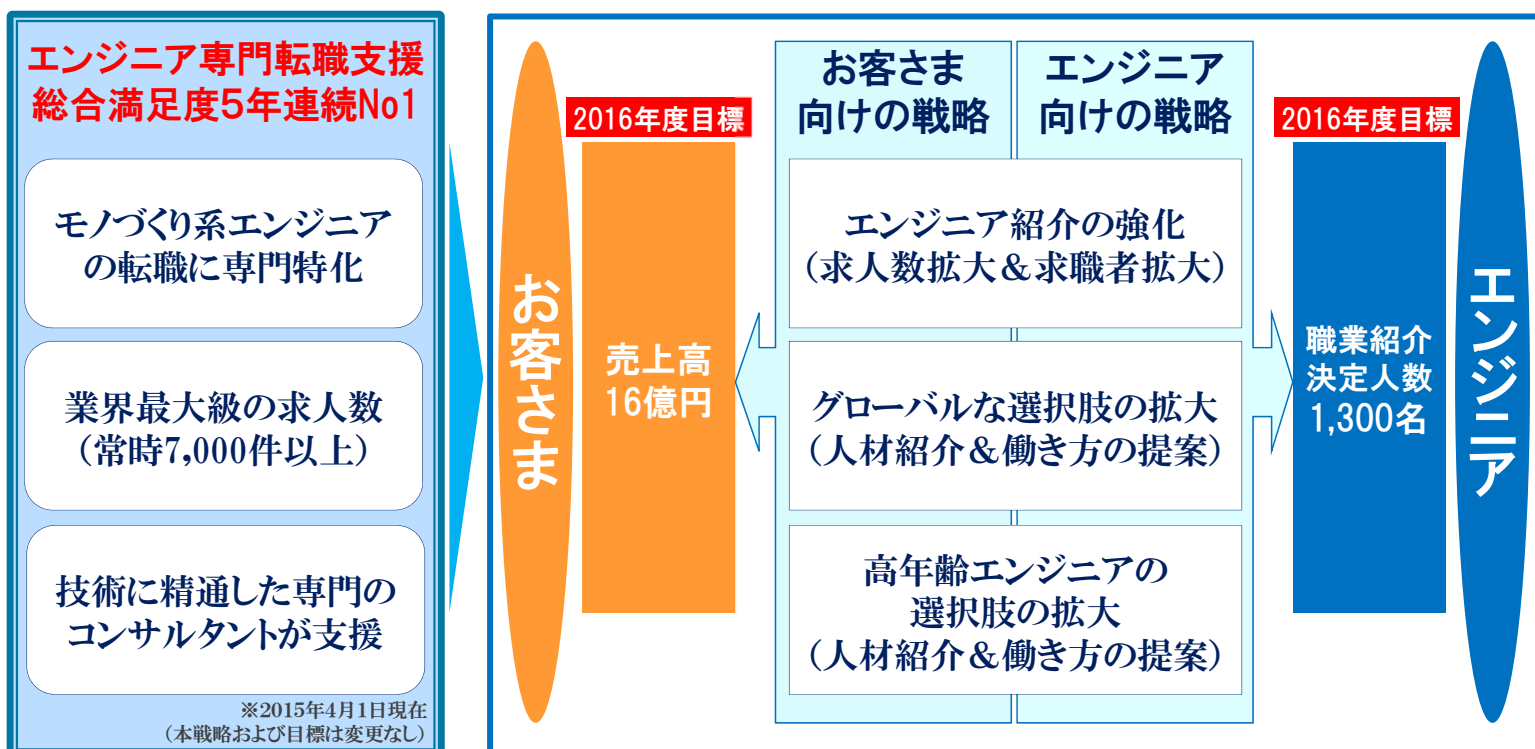
余白

✓ エンジニア派遣事業で、強みの『最大・最高の「機会と場」』をより一層拡大へ
→4つの戦略(IN・OUT・FOLLOW・プラットフォーム)が一体となって、2つのサービス提供先への価値を向上



56

✓ エンジニア紹介事業で、強みの「エンジニア専門転職支援_総合満足度No1」を磨き一層拡大へ
✓ 今回の中期計画では、エンジニア紹介事業の中でグローバル展開を検討



※上記「2016年度目標」には、メイテックキャストにおける紹介業務の目標値を含む

57



優良派遣事業者

株式会社メイテック	1402014(01)
株式会社メイテックフィルダース	1402015(01)
株式会社メイテックキャスト	1402017(01)

2014年度認定(認定期限:2018年3月31日)

メイテックは、厚生労働省委託事業である「優良派遣事業者認定制度」にて、「優良派遣事業者」に認定されました。

優良派遣事業者認定制度とは、法令を遵守しているだけでなく、派遣社員のキャリア形成支援やより良い労働環境の確保、派遣先でのトラブル予防など、派遣社員と派遣先の双方に安心できるサービスを提供できているかについて、一定の基準を満たした派遣事業者を「優良派遣事業者」として認定するものです。派遣社員や派遣先企業は、信頼のある派遣会社を選択できるなど、派遣元・派遣先・派遣社員の三者にメリットがあると考えております。

なお、メイテックグループ会社である、メイテックフィルダース、メイテックキャストも、合わせて認定を取得しております。

コーポレート・ガバナンス

✓ 2015年11月5日時点。当社独自の委員会、独立役員5名、明快な役員報酬算定、等
※詳細は、有価証券報告書、東京証券取引所宛提出済の報告書をご覧ください

I. 会社の機関

1.組織形態	監査役設置会社
2.メイテック独自の仕組みとして、社外取締役を委員長とする下記2委員会を設置	
(1)コーポレートガバナンス委員会	目的：コーポレートガバナンス・社会的責任体制の強化
(2)CEO指名委員会	目的：メイテックグループCEOの最適格者を客観的に協議・選考

II. 取締役・監査役・執行役員

	人数	うち 社外	うち 独立役員	定款上の 員数
取締役	9	2	2	22
監査役	3	3	3	4
合計	12	5	5	26

	人数	うち 取締役兼務	男性
執行役員	13	5	13

注：代表取締役社長・CEO兼COOの1名を含む

III. 役員報酬の算定方法

- ✓ 決定プロセスの公開により、経営の透明化を高める
- ✓ 役員報酬の業績連動率を高める

1.個別報酬	CEO	月額	3,000千円以内
	COO	月額	2,500千円以内
	取締役	月額	2,000千円以内
	社外取締役	月額	500千円以内
	常勤監査役	月額	2,000千円以内
	非常勤監査役	月額	500千円以内

2.業績連動役員報酬

連結当期純利益(業績連動役員報酬を含まない)金額の2%に相当する金額の100万円以下を切り捨てた金額を業績連動役員報酬の総額(うち社外取締役は1名あたり600万円以内)とし、各取締役の個別業績に基づき分配

- 役員退職慰労金制度は廃止済
- 監査役に業績連動役員報酬は支給しない、
- その他条件などは有価証券報告等をご覧ください

IV. その他

コーポレートガバナンス・コード制定に基づく方針の策定・開示

- コーポレートガバナンスに関する基本方針
- 株主・投資家との対話に関する方針
- 社外取締役又は社外監査役を選任するための独立性に関する基準
- ディスクロージャーポリシー

60

株主セグメント別保有状況

株主セグメント	2015年9月30日現在			
	株主数(名)	構成比	所有株式数(株)	構成比
銀行	6	0.1%	803,601	2.5%
信託銀行	19	0.3%	7,993,100	24.8%
生保・損保会社	21	0.4%	3,798,283	11.8%
証券金融・その他金融会社	4	0.1%	18,060	0.1%
証券会社	35	0.6%	447,983	1.4%
事業会社・その他法人	93	1.7%	582,978	1.8%
外国法人・外国人	212	3.8%	13,481,999	41.9%
個人その他	5,226	93.1%	5,073,996	15.8%
合計	5,616	100.0%	32,200,000	100.0%

61

本 社	東京都港区赤坂
本 店	愛知県名古屋市西区
証券コード	9744(東証1部)
設 立	1974年(昭和49年)7月17日
取 引 先	株式1部・2部上場企業および優良中堅企業約1,000社
営業拠点	東京・名古屋・大阪など国内主要都市34拠点
グループ会社	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>【派遣事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 株式会社メイテックフィルダーズ ■ 株式会社メイテックキャスト ■ 株式会社メイテックEX </div> <div style="width: 45%;"> <p>【紹介事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 株式会社メイテックネクスト ■ 株式会社all engineer.jp ■ 明達科(上海)科技有限公司 ■ 明達科(上海)人才服务有限公司 <p>【エンジニアリングソリューション事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ アポロ技研株式会社 </div> </div>

人と技術で次代を拓く

MEITEC

メイテックグループ

IRに関するお問い合わせ

Tel : 03-5413-0131 Mail : ir@meitec.com

<http://www.meitec.co.jp>

〈ご注意〉

本資料に記載した業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。